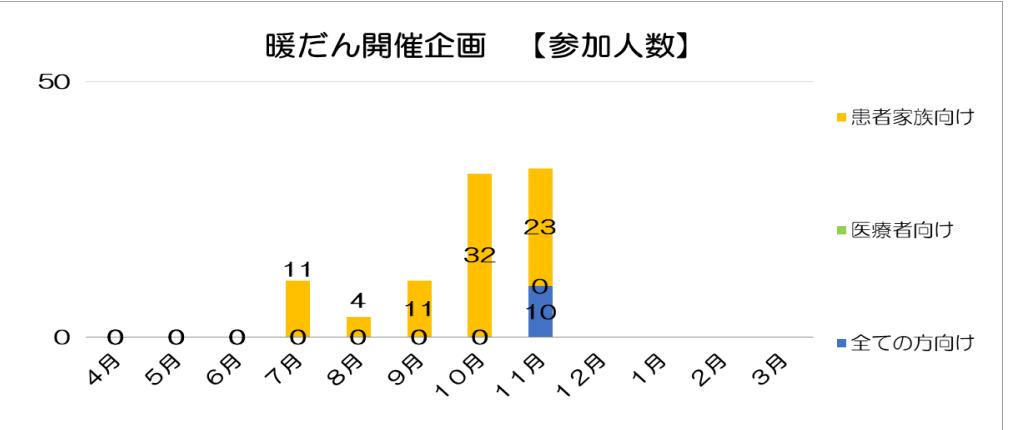
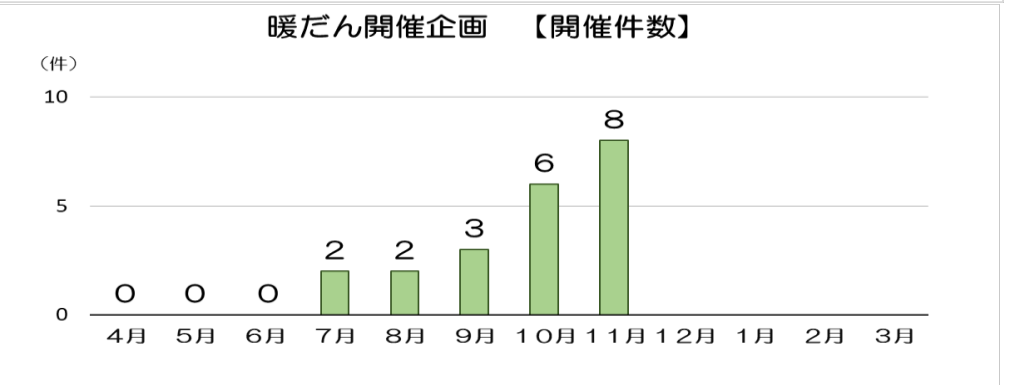
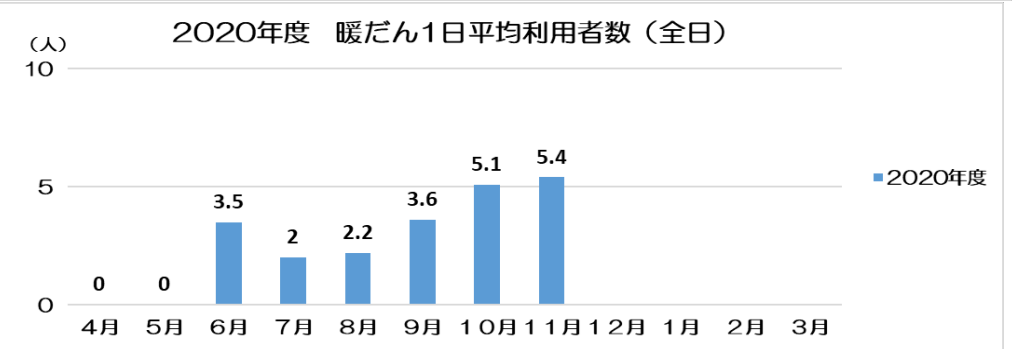
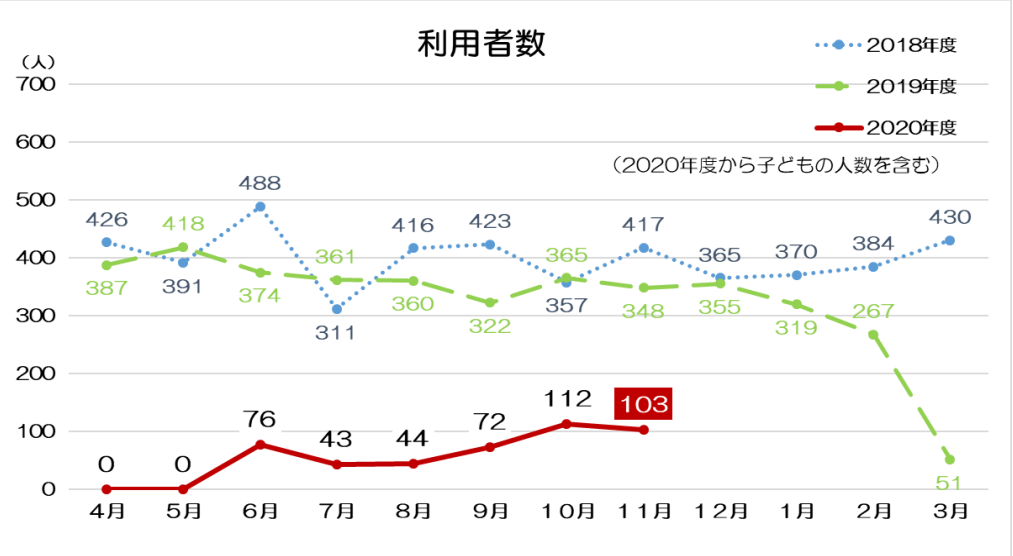


利用者数

|     | 2018 | 2019 | 2020 |
|-----|------|------|------|
| 4月  | 426  | 387  | 0    |
| 5月  | 391  | 418  | 0    |
| 6月  | 488  | 374  | 76   |
| 7月  | 311  | 361  | 43   |
| 8月  | 416  | 360  | 44   |
| 9月  | 423  | 322  | 72   |
| 10月 | 357  | 365  | 112  |
| 11月 | 417  | 348  | 103  |
| 12月 | 365  | 355  |      |
| 1月  | 370  | 319  |      |
| 2月  | 384  | 267  |      |
| 3月  | 430  | 51   |      |
| 総数  | 4778 | 3927 | 450  |
| 月平均 | 398  | 327  | 56   |



※10月1日より入院患者と一般の方で利用できる時間帯(9:00~12:00 一般の方/13:30~16:00 入院患者)を分けて開館している。各アドバイザー訪問は継続して中止するが、12月1日より毎週火曜、院内美容室こもれびの美容師によるウィッグ・頭皮ケアの出張相談会を行う予定。

※11月のハローワーク松山と愛媛産業保健総合支援センターによる出張相談は予約制のため継続して実施している。ハローワーク松山(就職相談)は4回実施・利用者5名/愛媛産業保健総合支援センター(就労相談)は2回実施・利用者1名。

※11月の企画は8件開催し、4件は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった。

※10月より院内スタッフによる講師のセミナー・サロンに加え、暖だんイベントボランティアによる一般の方向けのイベントも条件を設け実施している。

条件：参加人数は先着8名(事前申し込み制)、イベント時間は45分以内等。



HOME



イベント情報



暖だんについて



施設案内



アクセス

# 暖だんイベント情報

Top > 暖だんイベント情報

□ イベント情報

□ 暖だんについて

□ 施設案内

□ 所蔵書籍一覧 (PDF)

□ 冊子・DVDの紹介

□ お子さま連れの方へ



## 暖だんイベント情報



前月

2021年 01月

次月

https://shikoku-cc.hosp.go.jp/dandan/event/[2021/01/07 10:05:01]

□ アドバイザー訪問予定

□ 利用案内

□ サポーター募集

□ みんなの声の箱

□ 役立つサイト情報

| 日付      | イベント内容   |
|---------|--|
| 1日 (金)  | 休館日  |
| 2日 (土)  | 休館日  |
| 3日 (日)  | 休館日  |
| 4日 (月)  |  |
| 5日 (火)  | 相談会 ウィッグ・頭皮ケア出張相談会                                     |
| 6日 (水)  | 相談会 就職相談 (ハローワーク松山)                                    |
| 7日 (木)  |  |
| 8日 (金)  |  |
| 9日 (土)  | 休館日  |
| 10日 (日) | 休館日  |
| 11日 (月) | 成人の日   |
| 12日 (火) | セミナー がんとお金 高額療養費制度～医療費が高額になったとき～<br>相談会 ウィッグ・頭皮ケア出張相談会 |
| 13日 (水) | 相談会 就職相談 (ハローワーク松山)                                    |
| 14日 (木) | セミナー がんと遺伝 遺伝性腫瘍セミナー～大腸がんが関係する遺伝性腫瘍～ ※対象者：入院患者のみ       |
| 15日 (金) |  |
| 16日 (土) | 休館日  |
| 17日 (日) | 休館日  |
| 18日 (月) |  |

https://shikoku-cc.hosp.go.jp/dandan/event/[2021/01/07 10:05:01]

|        |      |                                       |
|--------|------|---------------------------------------|
| 19日(火) | セミナー | がんところろ ストレスマネジメント ※対象者：入院患者のみ         |
|        | 相談会  | ウィッグ・頭皮ケア出張相談会                        |
| 20日(水) | 相談会  | 就労相談(社会保険労務士)                         |
|        | 相談会  | 就職相談(ハローワーク松山)                        |
| 21日(木) |      |                                       |
| 22日(金) | サロン  | ふれあいサロン 冬のプチコンサート                     |
| 23日(土) | 休館日  |                                       |
| 24日(日) | 休館日  |                                       |
| 25日(月) |      |                                       |
| 26日(火) | セミナー | 第1回 肝臓病教室 肝臓について学ぼう～聞いて損なし！肝臓病のいろいろ！～ |
|        | 相談会  | ウィッグ・頭皮ケア出張相談会                        |
| 27日(水) | 相談会  | 就職相談(ハローワーク松山)                        |
|        | セミナー | がんと外見 アピランスセミナー 外見変化への対処法 ※対象者：入院患者のみ |
| 28日(木) |      |                                       |
| 29日(金) | サロン  | ふれあいサロン 笑うヨガには福来たる！                   |
| 30日(土) | 休館日  |                                       |
| 31日(日) | 休館日  |                                       |

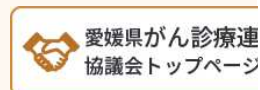
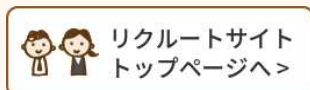
https://shikoku-cc.hosp.go.jp/dandan/event/[2021/01/07 10:05:01]



患者・家族総合支援センター暖だん  
〒791-0280 愛媛県松山市南梅本町甲 160 番

電話:089-999-1209 / ファックス:089-999-1210  
開館時間 9時00分～16時00分(月～金曜日)  
※2020年1月から土曜休館となります。

|   |  |   |  |
|---|--|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 暖だんについて                     <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 暖だんの取り組み</li> <li>▶ 利用案内</li> <li>▶ センター概要</li> </ul> </li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 施設案内                     <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 冊子・DVDの紹介</li> <li>▶ お子さま連れの方へ</li> <li>▶ アドバイザー訪問予定</li> </ul> </li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ イベント情報</li> <li>▶ イベントカレンダー</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ お問い合わせ</li> <li>▶ サイトマップ</li> <li>▶ プライバシーポリシー</li> <li>▶ アクセシビリティポリシー</li> <li>▶ 免責事項</li> </ul> |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ みんなの声の箱                     <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 「あなたの声」投稿</li> </ul> </li> </ul>                                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 暖だんサポーター募集</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ お知らせ</li> <li>▶ 役立つサイト情報</li> </ul>    |  |



https://shikoku-cc.hosp.go.jp/dandan/event/[2021/01/07 10:05:01]

-   
HOME
-   
イベント情報
-   
暖だんについて
-   
施設案内
-   
アクセス

## 暖だんイベント情報

[Top >](#) [暖だんイベント情報](#)

□ イベント情報

□ 暖だんについて

□ 施設案内

□ 所蔵書籍一覧 (PDF)

□ 冊子・DVDの紹介

□ お子さま連れの方へ



## 暖だんイベント情報



2021年 **02**月



| 日付 | イベント内容 |
|----|--------|
|----|--------|

[https://shikoku-cc.hosp.go.jp/dandan/event\\_2021feb/\[2021/01/07 11:01:24\]](https://shikoku-cc.hosp.go.jp/dandan/event_2021feb/[2021/01/07 11:01:24])

□ アドバイザー訪問予定

□ 利用案内

□ サポーター募集

□ みんなの声の箱

□ 役立つサイト情報

|         |                            |
|---------|----------------------------|
| 1日 (月)  |                            |
| 2日 (火)  | <b>相談会</b> ウィッグ・頭皮ケア出張相談会  |
| 3日 (水)  | <b>相談会</b> 就職相談 (ハローワーク松山) |
| 4日 (木)  |                            |
| 5日 (金)  | <b>相談会</b> 就労相談 (社会保険労務士)  |
| 6日 (土)  | 休館日                        |
| 7日 (日)  | 休館日                        |
| 8日 (月)  |                            |
| 9日 (火)  | <b>相談会</b> ウィッグ・頭皮ケア出張相談会  |
| 10日 (水) | <b>相談会</b> 就職相談 (ハローワーク松山) |
| 11日 (木) | 建国記念の日                     |
| 12日 (金) |                            |
| 13日 (土) | 休館日                        |
| 14日 (日) | 休館日                        |
| 15日 (月) |                            |
| 16日 (火) | <b>相談会</b> ウィッグ・頭皮ケア出張相談会  |
| 17日 (水) | <b>相談会</b> 就職相談 (ハローワーク松山) |
|         | <b>相談会</b> 就労相談 (社会保険労務士)  |
| 18日 (木) |                            |
| 19日 (金) |                            |

[https://shikoku-cc.hosp.go.jp/dandan/event\\_2021feb/\[2021/01/07 11:01:24\]](https://shikoku-cc.hosp.go.jp/dandan/event_2021feb/[2021/01/07 11:01:24])

|        |                                       |
|--------|---------------------------------------|
| 20日(土) | 休館日                                   |
| 21日(日) | 休館日                                   |
| 22日(月) | <b>医療関係者向け</b> 第12回遺伝カウンセラーのための実践集中講座 |
| 23日(火) | 天皇誕生日                                 |
| 24日(水) | <b>相談会</b> 就職相談(ハローワーク松山)             |
| 25日(木) |                                       |
| 26日(金) |                                       |
| 27日(土) | 休館日                                   |
| 28日(日) | 休館日                                   |



患者・家族総合支援センター暖だん  
〒791-0280 愛媛県松山市南梅本町甲 160 番

電話:089-999-1209 / ファックス:089-999-1210  
開館時間 9時00分～16時00分(月～金曜日)  
※2020年1月から土曜休館となります。

- ▶ 暖だんについて
  - ▶ 暖だんの取り組み
  - ▶ 利用案内

- ▶ 施設案内
  - ▶ 冊子・DVDの紹介
  - ▶ お子さま連れの方へ

- ▶ イベント情報

- ▶ お問い合わせ
- ▶ サイトマップ
- ▶ プライバシーポリシー

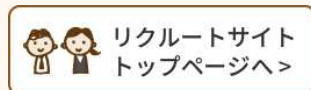
https://shikoku-cc.hosp.go.jp/dandan/event\_2021feb/[2021/01/07 11:01:24]

- ▶ センター概要
- ▶ みんなの声の箱
  - ▶ 「あなたの声」投稿

- ▶ アドバイザー訪問予定
- ▶ 暖だんサポーター募集

- ▶ イベントカレンダー
- ▶ お知らせ
- ▶ 役立つサイト情報

- ▶ アクセシビリティポリシー
- ▶ 免責事項





HOME

愛媛県がん診療連携協議会会長あいさつ

愛媛県がん診療連携協議会について

専門部会について

協議会・専門部会の参加について

[トップページ](#) > [専門部会について](#) > [がん相談支援専門部会](#) > [活動実績](#) > 議事録

## がん相談支援専門部会:活動実績

## 議事録

## 令和2年度

令和2年度第2回がん相談支援専門部会議事録（Web会議）2020.11.26(PDF:274KB)

- 資料①令和2年度愛媛県がん相談員研修会QA研修簡易報告20201126（PDF:778KB）
- 資料②令和2年度チェックリストの運用について（企画書）20201126（PDF:109KB）
- 資料③令和2年度チェックリスト修正案解説（部会事前配布用）20201126（PDF:138KB）
- 資料④令和2年度（愛媛県）チェックリスト案20201126（PDF:35KB）
- 資料⑤令和2年度災害WG報告20201126（PDF:920KB）

令和2年度第1回愛媛県がん診療連携協議会がん相談支援専門部会【メール審議】報告書20200807（PDF:118KB）

- 資料①専門部会の実務者代表に関する取り決め事項(案)20200729(PDF:83KB)
- 資料②専門部会の目的・活動方針 修正(案)20200709(PDF:82KB)

令和2年度第1回がん相談支援専門部会議事録（Web会議）2020.07.09（PDF:443KB）

- I-1資料-専門部会の目的・活動方針（修正案）20200709(20200703配信)（PDF:73KB）
- I-2資料-専門部会の副部会長(医師以外)に関する取り決め(案)20200709(20200703配信)（PDF:74KB）
- I-3資料-愛媛県がん診療連携協議会がん相談支援専門部会災害WG活動（案）20200709(20200703配信)（PDF:60KB）
- I-3資料-第2回愛媛県災害時連絡シミュレーション報告20200709(20200703配信)（PDF:122KB）
- I-5資料-第14回都道府県がん拠点連絡協議会 情報提供・相談支援部会報告20200709（20200703再配信）（PDF:9.4MB）
- II-2資料-【完成版】若年がん患者在宅療養支援事業リーフレット 20200709(20200703配信)（PDF:955KB）
- II-3資料-愛媛産業保健総合支援センター資料20200709(20200703配信)（PDF:2.9MB）

## 令和元年度

第2回がん相談支援専門部会2019.12.7（PDF:200KB）

第1回がん相談支援専門部会2019.8.3（PDF:314KB）

令和元年度 相談支援専門部会 広報活動ワーキング議事録2019.8.3（PDF:209KB）

## 平成30年度

第2回がん相談支援専門部会2018.12.1（PDF:290KB）

平成30年度 相談支援部会 広報活動ワーキング議事録2018.7.28（PDF:175KB）

第1回がん相談支援専門部会2018.7.28（PDF:284KB）

第1回がん相談員研修ワーキング議事録2018.04.12（PDF:277KB）

## 平成29年度

## PDCA部会

活動方針・目的

年度計画

活動実績

課題

セミナー・研修会

## がん地域連携専門部会

活動方針・目的

年度計画

活動実績

共同申請の医療機関リスト

## 緩和ケア専門部会

活動方針・目的

年度計画

活動実績

愛媛県緩和ケア研修会PEACE

## がん相談支援専門部会

活動方針・目的

年度計画

活動実績

第1回愛媛県がん診療連携協議会

議事録

報告書

愛媛県のサポート情報

セミナー・研修会

## がん登録専門部会

活動方針・目的

年度計画

活動実績

セミナー・研修会

## がんの集学的治療専門部会

活動方針・目的

年度計画

活動実績

がんサポートサイトえひめ合同説明会議事録2017.12.02 (PDF:135KB)

第2回がん相談支援専門部会2017.12.02 (PDF:258KB)

第2回がん相談員研修ワーキング議事録2017.11.21 (PDF:288KB)

第1回がん相談支援専門部会2017.7.22 (PDF:237KB)

第1回がん相談員研修ワーキング議事録2017.4.27 (PDF:324KB)

## 平成28年度

第2回がん相談支援専門部会2016.12.3(PDF:89KB)

第2回がん相談員研修ワーキング議事録2016.11.1(PDF:299KB)

第1回がん相談支援専門部会2016.7.23 (PDF:115KB)

第1回がん相談員研修ワーキング議事録2016.5.24 (PDF:299KB)

## 平成27年度

第2回がん相談支援専門部会2015.12.5 (PDF : 191KB)

第1回がん相談支援専門部会2015.7.25 (PDF : 280KB)

## 平成26年度

第2回がん相談支援専門部会2014.12.6 (PDF : 438KB)

第1回がん相談支援専門部会2014.8.2 (PDF : 165KB)

## 平成25年度

第2回愛媛県がん診療連携協議会分科会2013.12.7 (PDF : 247KB)

第1回愛媛県がん診療連携協議会分科会2013.7.27 (PDF : 260KB)

|   |
|---|
| セミナー・研修会  |
| がん看護専門部会  |
| 活動方針・目的   |
| 年度計画  |
| 活動実績  |
| セミナー・研修会  |
|  愛媛県がん診療連携協議会<br>参加施設のご紹介        |
|  愛媛県                             |
|  暖だん<br>患者・家族総合支援センター            |
|  愛媛県のがんゲノム医療                     |
|  愛媛県がん情報提供ページ<br>がんサポートサイト えひめ   |
|  がん登録でみる愛媛県のがん診療                 |
|  愛媛県がん診療連携協議会がお勧めする<br>役立つサイト情報 |





HOME

愛媛県がん診療連携協議会会長あいさつ

愛媛県がん診療連携協議会について

専門部会について

協議会・専門部会の参加について

[トップページ](#) > [専門部会について](#) > [がん相談支援専門部会](#) > [活動実績](#) > 報告書

## がん相談支援専門部会:活動実績 報告書

### 令和2年度

2020年度愛媛県がん相談員研修会オンラインQA研修活動報告書・アンケート結果2020.11.14(PDF:476KB)

図書館で“がん”を学ぼう！2020がん相談支援センター広報活動・がん出張相談実施報告書 (PDF:71KB)

### 令和元年度

令和元年度 がん相談支援センター活動のPDCA実施チェックリストに関する報告書2020.4.9 (PDF:152KB)

令和元年度チェックリスト集計結果 (PDF:259KB)

えひめ・まつやま産業まつりすごいもの博2019がん相談支援センター広報活動・がん出張相談実施報告書2019.11.16 (PDF:166KB)

第1回がん相談員研修会活動実施報告書2019.06.08 (PDF:379KB)

第1回がん相談員研修会アンケート調査2019.06.08 (PDF:247KB)

### 平成30年度

チェックリスト（愛媛版ver.3 H31.3記入例追加） (EXCEL:27KB)

H30年度チェックリスト実施報告書 (PDF:144KB)

H30年度チェックリスト集計結果 (PDF:273KB)

えひめ・まつやま産業まつりすごいもの博2018がん相談支援センター広報活動・がん出張相談実施報告書2018.11.24 (PDF:236KB)

フジグラン健康フェスタ2018がん出張相談実施報告書2018.9.6 (PDF:186KB)

第1回がん相談員研修会活動実施報告書2018.08.18 (PDF:324KB)

第1回がん相談員研修会アンケート調査2018.08.18 (PDF:238KB)

### 平成29年度

H29年度チェックリスト実施報告書 (PDF:170KB)

H29年度チェックリスト集計結果 (PDF:181KB)

第6回愛媛県がんサロン担当者の交流・検討会開催報告書2018.02.08 (PDF:245KB)

第2回がん相談員研修会活動実施報告書2018.01.27 (PDF:296KB)

第2回がん相談員研修会アンケート調査2018.01.27 (PDF:417KB)

第1回がん相談員研修会活動実施報告書2017.07.08 (PDF:282KB)

第1回がん相談員研修会アンケート調査2017.07.08 (PDF:594KB)

#### PDCA部会

活動方針・目的

年度計画

活動実績

課題

セミナー・研修会

#### がん地域連携専門部会

活動方針・目的

年度計画

活動実績

共同申請の医療機関リスト

#### 緩和ケア専門部会

活動方針・目的

年度計画

活動実績

愛媛県緩和ケア研修会PEACE

#### がん相談支援専門部会

活動方針・目的

年度計画

活動実績

第1回愛媛県がん診療連携協議会  
議事録

**報告書**

愛媛県のサポート情報

セミナー・研修会

#### がん登録専門部会

活動方針・目的

年度計画

活動実績

セミナー・研修会

#### がんの集学的治療専門部会

活動方針・目的

年度計画

活動実績



## 平成28年度

- [第5回愛媛県がんサロン担当者の交流・検討会開催報告書2017.2.10 \(PDF:193KB\)](#)
- [第2回がん相談支援専門部会活動実施報告書2017.1.14 \(PDF:255KB\)](#)
- [第2回がん相談員研修会アンケート調査2017.1.14 \(PDF:493KB\)](#)
- [第1回がん相談支援専門部会活動実施報告書2016.5.21\(PDF:451KB\)](#)
- [第1回がん相談員研修会活動及びアンケート調査報告書2016.7.9\(PDF:724KB\)](#)

## 平成27年度

- [第2回がん相談員研修会活動及びアンケート調査報告書2016.2.26\(PDF:641KB\)](#)
- [第2回愛媛県がん相談員研修ワーキング2015.11.12 \(PDF : 271KB\)](#)
- [第1回愛媛県がん相談員研修会活動報告2015.7.7 \(PDF : 255KB\)](#)
- [第1回愛媛県がん相談員研修ワーキング2015.6.26 \(PDF : 176KB\)](#)


## 平成26年度

- [第1回愛媛県がん相談員研修ワーキング2015.2.26 \(PDF : 266KB\)](#)
- [サロン交流会・検討会2015.2.10 \(PDF:142KB\)](#)
- [第2回愛媛県がん相談員研修会報告2015.1.16 \(PDF : 295KB\)](#)
- [第2回愛媛県がん相談員研修ワーキング2014.11.11 \(PDF : 195KB\)](#)
- [第1回愛媛県がん相談員研修会活動報告2014.7.8 \(PDF : 274KB\)](#)
- [第1回愛媛県がん相談員研修ワーキング2014.4.22 \(PDF : 192KB\)](#)

## 平成25年度

- [第3回愛媛県がん相談員研修ワーキング2014.3.11 \(PDF : 174KB\)](#)
- [第2回がん相談員研修会活動報告2014.1.21 \(PDF : 202KB\)](#)
- [第2回がん相談員研修ワーキング打ち合わせ2013.11.15 \(PDF : 111KB\)](#)
- [第1回愛媛県がん相談員研修会活動報告2013.7.19 \(PDF : 222KB\)](#)
- [第1回愛媛県がん相談員研修会2013.6.18 \(PDF : 147KB\)](#)


|          |
|----------|
| セミナー・研修会 |
| がん看護専門部会 |
| 活動方針・目的  |
| 年度計画     |
| 活動実績     |
| セミナー・研修会 |

 [愛媛県がん診療連携協議会  
参加施設のご紹介](#)


 [愛媛県](#)

 [患者・家族総合支援センター](#)

 [愛媛県のがんゲノム医療](#)

 [愛媛県がん情報提供ページ  
がんサポートサイト えひめ](#)

 [がん登録でみる愛媛県のがん診療](#)

 [愛媛県がん診療連携協議会がお勧めする  
役立つサイト情報](#)

愛媛県がん診療連携協議会 がん相談支援専門部会 (Web 会議)

議事録

令和 2 年 7 月 9 日 (木) 13:30~14:30

|              |             |                |          |  |
|--------------|-------------|----------------|----------|--|
| 出席者<br>(39名) | 愛媛大学医学部附属病院 | 塩見、大野、武市<br>六角 | 愛媛県立中央病院 | 渋谷、上野、季羽<br>石山、小笠原、井上                          |
|              | 済生会今治病院     | 松岡、池田、西部       | 松山赤十字病院  | 玉井、佐伯、金山<br>高須賀                                |
|              | 住友別子病院      | 和田、山地、高橋<br>小倉 | 市立宇和島病院  | 毛利、川中、沼田                                       |
|              | 松山市民病院      | 三谷             | 四国中央病院   | 古川、高木  |
|              | HITO 病院     | 守屋             | 十全総合病院   | 向井   |
|              | 済生会西条病院     | 大谷             | 済生会松山病院  | 平岡、藤原  |
|              | 市立八幡浜総合病院   | 高橋             | 四国がんセンター | 灘野 (部会長)<br>羽藤 (副部会長)<br>藤山 (副部会長)<br>福島、関木、藤岡 |
| 記録者          | 四国がんセンター    | 藤岡 (事務担当)      |          |  |

委員以外の参加者：愛媛県保健福祉部健康衛生局 健康増進課 健康政策グループ

担当係長 白石拓也氏

愛媛産業保健総合支援センター 産業保健専門職 福田せいら氏

挨拶

がん相談支援専門部会 部会長 灘野成人

それでは、令和 2 年度がん相談支援専門部会を始めたいと思います。部会長の灘野です。今日はお集まりいただきありがとうございます。Web 会議で行うのは今回が初めてで、色々不手際もあると思いますが、進行にご協力よろしくお願ひいたします。

協議会全体の兼ね合いで、新しく当院の副部会長が二人増えました。消化器外科の羽藤先生と皮膚科の藤山先生が副部会長になってくださいましたので、簡単に挨拶をお願いします。

(羽藤副部会長)

四国がんセンター消化器外科の羽藤と言います。この度、副部会長を務めることになりました。今現在、愛媛県の方でも相談支援の仕事もさせてもらったりしてる関係で、今回からこの専門部会にも参加させていただくことになりました。分からないことも多いですが、ぜひ頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。

(藤山副部長)

皮膚科の藤山と申します。不勉強で全然分からないことばかりですので、これから勉強していきます。よろしくお願いいたします。

それと、今日は専門部会の委員以外に県から白石さんと産保センターから福田さんが参加していただいております。

愛媛県庁の健康増進課の白石氏と愛媛産業保健総合支援センターの福田氏より簡単に挨拶。

## I. 報告・協議事項

### 1. 「愛媛県がん診療連携協議会 がん相談支援専門部会の目的・活動方針」修正（案）

部長 灘野成人

専門部会の目的と活動方針というのがありますが、目的は変更ありませんが、少し活動に合わせて方針の詳細項目を追加しています。四国でフォーラムを行ったり、チェックリストを実施したり等の活動が増えていますので、活動方針の修正案を提案します。

この場で意見は出ないようですので、後日意見のある方はご連絡をお願いします。

### 2. 今後の体制と副部長の変更について

がん相談支援専門部会 部長 灘野成人

前の部会でもお話しましたが、実動部隊としての副部長を塩見さんに無理をお願いして2期4年間していただきましたが、今回から副部長を今治済生会病院の松岡さんに代わっていただいています。やはり専門部会のとりまとめとなりますので日頃の業務と合わせて大変ご負担をお掛けしますので、今回新たに「愛媛県がん診療連携協議会がん相談支援専門部会 副部長（医師以外）に関する取り決め事項」（案）を提案させていただきました。これまでの一人から二人体制で、一人は四国がんセンター、一人は拠点病院から順番でということで提案させていただいています。

（案の作成者：愛媛大学病院の塩見委員）

中身は後日でもご意見をいただきたいのですが、先ほど先生方が副部長として入っていただけるということでしたので、名称については、例えば、ここで言ってる「副部長（医師以外）」というのは、例えば「実務者」等という呼びの方がよいのではないかと感じました。というのも、実際今、四国単位で色々研修会だとかフォーラムの動きがある中で、色々役割がどういう方なのかということも大事なことになりますので、名称だけでもはっきりさせておいた方がいいのかなと感じました。以上です。

ありがとうございました。今の塩見さんの意見はもっともですし、実務者のまとめ役という人が二人は必要だろうということで、案の修正を行いみなさんにメールで承諾を得たい

と思います。ご意見、ありがとうございました。

他にないでしょうか。またお気付きになる点がありましたら、またご連絡をお願いします。

「愛媛県がん診療連携協議会がん相談支援専門部会 副部会長（医師以外）に関する取り決め事項」（案）⇒（修正）「愛媛県がん診療連携協議会がん相談支援専門部会 実務者代表に関する取り決め事項」（案）

【輪番予定（案）】令和2年～3年度 済生会今治病院  
令和4年～5年度 住友別子病院  
令和6年～7年度 県立中央病院  
令和8年～9年度 市立宇和島病院  
令和10年～11年度 松山赤十字病院  
令和12年～13年度 愛媛大学医学部附属病院

### 3.災害WGの活動について

災害WGリーダー 関木裕美（四国がんセンター）

第2回災害連絡シミュレーションの報告です。4月9日10:35に2回目のシミュレーション（愛媛県の病院におけるがん患者さんの受け入れ態勢調査）を専門部会のメーリングリストへメール送信させていただきました。全施設から返信を頂き、表の通りの結果です。まず、前回第1回目はパスワードが届くまでのタイムラグが理由で配信メールが届くのが遅かったという反省から、調査票自体にパスワードの設定することで遅延なくメール送信ができました。14ヶ所のうち、当日の返信が11ヶ所あり、1週間以内が3ヶ所でした。当日の返信のうち、配信後3時間以内が5ヶ所（配布資料訂正：3時間以上5ヶ所→3時間以内5ヶ所に訂正）、3時間以上が6ヶ所という結果でした。メールの送受信というのは問題なくおこなえたかと思います。年度初めの実施でしたが、返信はスムーズだったかと思います。今後の展望としては、この調査表の中に「電話」とか「FAX」のところは直通とか代表というふうに記載があるところと、斜線でないところとあるんですか、統一できたほうがよいのではないかと思いますので、今後WGで協議したいと思います。今回はメーリングリストの再確認とメールの送受信ができるかというのが目的でしたので、グレーの色がついている「記載なし」が何ヶ所かあるんですけども、今回は問題ないんですが、今後はこれも記載できるように自施設内で定期的に話し合ってください必要があると思います。また、今回は新型コロナウイルスの感染対策ということについても6項目追加して情報共有させていただきました、その後改めて新型コロナウイルスの感染対策状況調査というのをメールで発信させていただきました。その後の各施設においても体制として状況変化、対応状況の変更というのが頻繁におこなわれていた状況があったため、変更点についてみなさんと情報共有するのが難しかったかなと思います。今後の情報共有をどうするか、その必要性につ

いて検討が必要かと思っております。これまでのシミュレーションのこのことについては、何かご質問とかあればこの時点でお伺いします。

⇒特に意見なし。

次の「災害ワーキングの活動（案）」とういところにうつりたいと思います。

昨年度の専門部会で、災害ワーキングを立ち上げて活動していくということになって、正式に活動するにあたり、目的を共有した上で取り組みたく活動案を提案させていただきました。「災害ワーキングの立ち上げの経緯」「目的」、「目標」は案の通り、「方法」として、まずは災害ワーキングメンバーをご施設で選んでいただいていますのでそのメンバーからリーダー、サブリーダーを決定し、活動計画を立案していきたいと思っております。提案内容について何かご意見はありますでしょうか。

⇒特に意見なし。

この内容でワーキング活動を進めさせていただけたらと思います。

ちなみに、リーダー、サブリーダーは、リーダー四国がんセンターの関木がさせていただきます。サブリーダーは、東予については住友別子病院の山地委員、南予は市立宇和島病院の毛利委員にお願いしたいと思います。まずコアメンバーで活動させていただきながら、メンバーのみなさんが持っている知識などをご提供いただきながら活動できればと思っておりますのでお願いします。

（灘野部会長）

一昨日も、大雨警報アラートがでていたので、災害等の状況などについて調査した方がよかったですと思いました。どういうときに状況調査をするかを決めておかないといけない。1回やっても、先日の新型コロナウイルス感染症拡大に関わる調査のときも後が続かなかったので、例えば1週間に1回やるとか、具体的に決めないといく必要があると思います。やはり、災害の警戒レベル4になったらMLに流すなど行動レベルで決めておくことが大事になると思います。

災害の状況調査を近いうちに1回「ご自分の施設は何の影響もないよ」とか「周りは大丈夫」ということだけでもよいので。明日と明後日も大雨が続く見込みであるため、また余裕があればさせていただこうと思います。このようなメールは、突然配信することになりますので、またメールが届きましたらよろしく願いいたします。今回は、できておらず、反省しております。

今後は、コアメンバー、メンバーのみなさんと一緒に基準や取り決め事項を整理していきたいと思っております。

#### 4.地域相談支援フォーラムについて

2019年度地域相談支援フォーラム in 四国愛媛開催 実行委員長

塩見美幸（愛媛大学医学部附属病院）

昨年度開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響で開催できませんでした。ワーキングメンバーの方々には、本当に何度も月 1 回集まっていたただけでなく、かなり各自での作業も負担が大きかったと思いますが、ご協力本当にありがとうございました。就労支援で、せっかく愛媛県内で、みなさんと一緒に学べる機会になると思ってはりきって準備はしていたんですけども、また次の機会と言いますか、四国全体でフォーラムは続けていこうという意向は続いておりますので、みなさんにそれぞれご協力をしていただけたらと思います。以上です。

（灘野部会長）

今年度は、高知県で開催する予定もコロナ禍なので、難しいようですが、もし年度末くらいでコロナが非常に落ち着いた状況があれば、開催できる可能性はあるでしょうか。

（塩見委員）

今年度は、講師の先生方のことがありますので、現時点では動いていません。開催できるかどうかは何とも言えないです。

（灘野部会長）

せっかく準備していただいたので勿体ないと思いますので、再来年とかになつてしまうと、また 1 からになつてしまうかと思ひまして、すみません。それでは、一応フォーラムはまた機会を見てやるということで、その時はよろしくお願いします。

## 5. 都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会情報提供・相談支援部会報告

（第 14 回 6 月 5 日オンライン配信）

福島美幸（四国がんセンター）

第 14 回都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会の情報提供・相談支援部会がオンラインで公開されましたので内容を抜粋してご報告致します。まず昨年よりすすめているがん共生のあり方に関する検討会における議論の経緯について厚労省健康局よりお話がありました。3、4 か月に 1 回のペースでご覧のとおり開催されておりました、緩和ケアに関しては昨年度実地調査を 2 か所パイロット的に行い、今年度以降全国実施に向けて検討するということでした。また、緩和ケアの研修会の継続研修の必要性や地域緩和ケア連携調整員の育成、苦痛のスクリーニングの見直しというのが挙がっておりました。

相談支援及び情報提供では、相談支援の質の担保、多様化・複雑化している相談内容、ニーズに対応できる体制についてや、ピアサポートが十分普及していない、地域統括相談支援センターの見直しについても議論されています。平成 30 年 7 月に出版された成人がん拠点病院の指定要件の見直しにも AYA 世代や就労相談の連携、がんゲノム、生殖機能などの相談対応も盛り込まれております。相談支援センター対象の WEB アンケートの結果からもご覧のような課題が挙げられておりました。また地域における相談の取り組みとして国が作成



したプログラムと教材を積極的に活用してピアサポートに係る研修を行うということも挙げられています。

地域統括相談支援センターは全国に15か所ありますけれども、愛媛県では設置の予定はないと聞いています。また、みなさんの施設にも届いていると思いますが、ピアサポーター養成テキストというのも日本サイコオンコロジー学会に委託され作成されています。がん専門相談員の育成としては、継続的な研修体制等や施設により役割分担の必要性とか環境作り等があげられています。地域における相談支援としてはピアサポートと拠点病院の連携体制作りが挙げられていました。就労についてもアピアランスケアの普及とか自殺対策として専門的ケアにつなぐなどがあげられていまして、モデル事業では、お役立ちノートの活用や取り組み実績についても共有をされておりましたので参考になると思います。

また、アピアランスケアについての必要性と取り組みが挙げられておまして、就労支援、両立支援の更なる推進についても医療機関は診断初期から支援する、ニーズを引き出せる支援者の資質向上、アピアランスケアの相談の入り口として相談内容としてとりいれていくことも取り組みとして挙げられていました。自殺対策については、がん相談支援センターメーリングにてヒアリングが1月にありまして、地域と病院の取り組み例が挙げられております。愛媛県でも取り組んでいるゲートキーパーの養成というのも挙げられていました。厚生労働省のホームページの方には両立支援と相談支援が掲載されたというところと、身障手帳の申請時の写真というところで、アピアランスケアの観点から帽子やウィッグが認められていることの周知がありました。

小児がん医療については、成育医療研究センターの松本先生よりお話がありました。

小児がんは15歳未満の方を対象としており、数は少ない反面種類が多いという特徴があり、全国では15施設の小児がん拠点病院があります。ブロック別に小児がん連携病院があります。愛媛県では、愛媛大学医学部附属病院、県立中央病院、松山赤十字病院の3つの施設となっています。小児がん相談員の配置が望ましいと言われていたというところと、小児がんと成人がんの連携というところでは、AYA世代のがんに関しての連携と小児がん経験者の長期フォローアップに関しての連携が重要だということのお話がありました。

まず、小児がんのことを正しく知って情報提供をして下さいということで、国立がん研究センターがん情報サービスのホームページも小児がん情報サービスというのもありますということでご案内がありました。また、ホットラインといのもありますので、患者さんへ紹介することも可能です。連携病院の相談員に推奨されている研修の案内もありました。

がん総合相談に携わる者に対する研修事業については、日本サイコオンコロジー学会の小川先生よりピアサポートに関する研修を学会が対がん協会から引き継いで活動している厚生労働省委託事業として報告がありました。ピアサポートの養成、質の担保に関する課題をまとめておられて、養成には体験者と行政と医療者の三者の協力が欠かせない、ピアサポートは語りべとして医療にたずさわる一つのリソースであり医療者はそれを理解しどう活用するかを考えていく必要があるということと、また行政は更に理解する姿勢が大事であるとの

ことでした。研修事業はホームページに公開されているそうです。またみなさんご覧ください。

がん対策情報センターからは、研修プログラムの案内がありました。研修企画コンサルテーションや学習の手引きの案内もありました。2020年度のeラーニングと集合研修の相談員研修スケジュールの案内では、集合研修の基礎研修3が中止となっていますが整備指針を満たせない施設に対しては第4回を検討中とのことでした。指導者研修はWEB開催の予定の案内でした。来年度についてもオリンピック・パラリンピックの開催も予定されているので、変則的に計画がされています。QA研修講師派遣については3年計画の最終年となっており、四国では最終回となります愛媛県での開催が11月14日土曜日に決定しております。また後程この件に関してはご報告します。

認定事業についてはご覧のとおりで、認定がん相談支援センターの申請は今月末まで延長となっています。また、都道府県主催がん専門相談員向け研修の予定公開を早めにする事となったとのことで、都道府県主催のオンライン研修も今後多くなっていくと思いますが、これまでの要件を満たせばⅢ郡研修としても認められるというご案内がありました。昨年度の地域相談支援フォーラムは青森県の報告があり、相談員のストレスマネジメントを学ぶ内容となっていました。

最後は、3月から4月にがん相談支援センターメーリングリストで「相談支援及び情報提供」の個別目標に関するWebアンケートの結果が挙げられておりましたので今後の活動の参考にご活用ください。以上です。

(灘野部会長)

もう少し詳しく見たい方は、がん情報サービスのホームページに入ってください見ていただければYouTubeが聞けると思いますので、よろしくお願ひします。

## 6. 各ワーキングからの報告

### 1) 相談員研修 WG

福島美幸（代理）（四国がんセンター）  
（リーダー：四国がんセンター 篠原瞳）

- ・今年度の相談員研修について

1回はQA研修を11月14日に予定

毎年2回開催しているところのもう1回については、今年度は集合研修が難しいだろうということと、ワーキングも集まって開催できないということで、今年度はなしということになりました。

- ・令和2年11月14日（土）QA研修の開催予定について

実際、QA研修の方についても、オンライン研修となった場合なんですけれども、グ

グループワークがあるのですが、環境的に、参加をしようと思った際に、一人ずつのそういう環境がないとなかなかグループワークって難しいのではないかと思います。みなさんの病院さんで個人が参加しようと思った際にそういう環境というのが整っているのかどうか、少し確認ができればと思いますが、いかがでしょうか。

(灘野部会長)

QA 研修は、本部の方はいわゆるオンラインを入れながらという方針のようで、コロナの影響もありますので、こういう研修とか学会が将来的にはオンラインを混ぜながらの開催になるのではないかと思いますので、各病院で積極的に体制を整えていけないといけない時代になっていくんじゃないかと思います。本日の会議は支障なくできているようですが、研修ができるくらいのオンラインネット環境を各病院の方に環境を整えていただく必要があると思います。そのあたりは、また幹事会の方でも話がでるかもしれないのでまたその時は話をしておきますので、皆さんの施設でも整備についてよろしくお願いします。

(福島委員)

塩見さんの方から、研究班によるオンライン研修について少し情報提供をお願いできればと思います。

(塩見委員)

研究班の方の動きは、まだ不確定な要素が多いのですが、先日も案内がありましたように 8 月に行われる国がんで行う研修はすべてオンラインになっています。今後の情報支援の研修などもオンラインにできないだろうかと検討中ですので、おそらくオンライン研修の方向で動いていっています。私も何度か Web 会議をやっていますが、パソコンと Wi-Fi などのしっかりした通信環境があることが条件となるかと思えますので、愛媛の 11 月の開催がこういった形式になるのかというのはまだ東京の先生方々とも相談にはなるかとは思いますが、各病院で、病院でこの研修を受ける場合でしたら、Wi-Fi とかパソコンの環境があるのかどうか、またご自宅からでももちろんその環境が整っていればそういった Web 会議のかたちは可能かと思えますので、そういった準備を各自とか各病院でやっていくことが大事ではないかと思っています。以上です。

(福島委員)

また、皆さんの状況も確認させていただきながら、詰めて決定していきますので宜しくお願いします。

## 2) 広報活動 WG

福島美幸（代理）（四国がんセンター）  
（リーダー：四国がんセンター 大西明子）

- ・ 令和2年11月8日（日）愛媛県立図書館 出張相談会について  
今年度の予定は、11月8日（日）に愛媛県立図書館の方で、出張相談会を予定しております。現時点では愛媛県立図書館さんの方でも開催する方向だと伺っておりますので、よろしくをお願いします。
- ・ 令和3年3月 新居浜 出張相談会について  
来年の3月には、新居浜の方での出張相談会というのも計画しています。
- ・ がんサポートサイトえひめについて  
ご協力いただいているのですが、現在、子宮がんの方を作成中で、最終段階との報告が入っております。みなさん、またサイトの方を確認していただいて、相談支援の方でも活用をお願いします。

（灘野部会長）

先日、NPO 法人愛媛がんサポートおれんじの会の松本さん達の最終チェックを受けておりますので、秋までには公開できると思っていますので、ご利用をよろしくをお願いします。

### 3) チェックリスト WG

チェックリストWGリーダー  
松岡誠子（済生会今治病院）

- ・ 今年度の活動予定について  
昨年度のチェックリストの結果につきましては、5月中旬にみなさまに協議会のメーリングのほうで配信をいたしましたので、お目通しいただいたと思います。みなさまの取り組みの成果で全体の改善数も上がってきており、チェックリスト活動を続けてきた成果が出てき始めたのではないかと考えております。ご協力ありがとうございました。
- 本年度は、昨年度の協議会で塩見さんから情報提供いただいた「国がんから示されている共通項目の内容」や「新整備指針の内容」を反映してチェックリスト項目の整理と見直しを少しおこないたいと考えております。ただ、活動する期間が大変限られておりますので、今年度は項目見直しの着手、具体的には、ワーキングで検討後、チェックリスト項目の見直しについてみなさまにご承認をいただいた上で、引き続き今年度もみなさんにチェックリストの作成をお願いしたいと考えております。提出の期限や方法についてもメーリングリストでみなさまに配信させていただきますので、ご協力をよろしくお願いたします。ここまでで、何かご質問やご意見がありますで

しょうか。

⇒特になし

塩見さんの方から関連事項についての情報提供をお願いしたいと思います。

(塩見委員)

愛媛県がん相談支援推進協議会の方の動きと絡めてになりますが、毎年このチェックリストをこの部会につけていただいて、もう4年目5年目になるんですが、このデータを愛媛県のがん対策推進基本計画第3期の計画の中間評価に使えないだろうかということで、今、県の推進協議会の方で検討を重ねているところです。実際に、その中間評価の項目でチェックリストの結果で使えそうなところは使わせていただこうと思っておりますが、加えて部会のみなさんに詳細な情報を教えてもらいたいことがあるかもしれませんので、その場合はこの1か月内にメールで情報提供を呼び掛けてお願いさせていただきますのでご協力をお願い致します。

以上。

## II.その他

### 1. サロンカレンダーについて

サロンWGリーダー 関木裕美(四国がんセンター)

県内のサロン開催カレンダーですが、これまで年2回情報収集をして暖だんやがんサポートサイトえひめのホームページに掲載しておりましたが、新型コロナウイルス関係で中止などもあり、今後は各施設の一覧表のみの掲載とさせていただきます。また、情報収集については、えひめがんサポートサイトの活動に集約していただくことができましたので、そちらから年1回定期的にまた、不定期の場合もありますが、情報収集する際に確認させていただくこととなりますのでよろしくお願ひします。また近いうちに子宮がんの情報収集が近々行われる予定とのことですので、併せてがんサロンの一覧表についても変更等ありましたらよろしくお願ひ致します。

(灘野部会長)

がんサロン開催についても、新型コロナウイルス感染の対策もしながら安全に再開する必要もあると思ひますので工夫して頂いて再開できることを祈っております。

### 2. 愛媛県健康増進課より「若年がん患者在宅療養支援事業」についての案内

愛媛県健康増進課 白石拓也氏

愛媛県が今年4月1日より実施している若年がん患者在宅療養支援事業についてご案内とお願いです。

6月中旬に院長宛にリーフレットをご案内している、若年がん患者さんの在宅療養を資金的なバックアップをするものです。20歳以上40歳未満で介護保険の対象にならない

い方を対象に行政の方で支援するものです。回復の見込みがないがん患者さんで在宅で訪問入浴、訪問介護、福祉用具貸与や購入などのサービスを利用した場合に、月額6万円を上限に自己負担は1割になりますが、県と市町からサービス利用料の一部を負担するものであります。現時点では、リーフレットの下に市町の担当窓口を掲載していますが松山市、宇和島市、西予市、鬼北町、松野町の5市町となります。順次拡大していこうと考えております。在宅療養をする際にサービスを使いたい方がいらっしゃいましたら、5市町の担当窓口（電話）にお問い合わせいただき制度が利用できるか相談をしていただき、詳しいことは随時県の方にもお問い合わせ（裏面記載）していただければと思います。慣れない中ですが、皆様のご協力をいただきながら、がん患者さんの支援を少しでもしていきたいと考えておりますのでよろしく願いいたします。

（灘野部会長）

5市町以外で希望があった場合は県へ相談させていただいても宜しいですか？

（白石氏）

市町の事業ですので、今年度中に時期は未定ですが八幡浜市と久万町の方もできる予定です。来年度はもっと拡大される予定です。

（灘野部会長）

何かありましたら白石さんへご連絡して頂ければと思います。

### 3. 愛媛産業保健総合支援センターより「両立支援活動の紹介など」

福田せいらい氏

愛媛さんぽセンターは産業保健スタッフの皆様の活動を支援する公的機関で、働く人のこころとからだの健康をサポートしております。産業保健に関するセミナーや相談対応、メンタルヘルスに関する対策、支援、治療と仕事の両立支援活動を行っております。

少し両立支援を取り巻く社会の現状についてお話させていただきます。ご存じの通り、治療の進歩によりかつては不治の病とされていた疾病においても生存率が向上、長く付き合う病気に変化しつつあります。しかし、実際にはがんと診断された時点で仕事を辞めてしまうという方が4割程度いるという現実があります。少子化に伴い就労人口は大幅に減少、就労年齢の高齢化により労働者の有病率の増加もあり、治療をしながら働くことが普通にできる社会づくりが今必要とされています。一方で医療機関において、両立支援の取り組み状況は様々で、患者、労働者が医療機関との連携が取れずに、仕事に対して悩みを抱えたまま離職してしまうケースも少なくありません。こうしたことから、労働者の両立支援に取り組む企業に対する支援や、医療機関における両立支援対策の強化が必要な状況となっています。

このような背景から、当センターも国から当事業を委託され現在活動しております。労働者や患者様に対して、実際にお会いして個別相談、そして電話相談、そして会社訪



問もしております。社労士や保健師等の専門スタッフが対応し、課題を整理し、具体的な方策をアドバイスさせて頂いております。その他、県内の関係機関にこの両立支援の周知・啓発活動、また病院向けや会社向けにセミナーの開催、また両立支援コーディネーター研修も行っております。

当センターも全国の各病院に設置を進めております、就労相談窓口の役割と必要性についてご説明いたします。仕事と治療の両立では、職場、家族、病院など登場人物がたくさんでできます。両立支援には、医療機関と会社との連携が不可欠ですが、登場人物が多いだけに、それぞれが持っている知識や使用する言葉も違うため、患者一人で情報を整理・共有することは困難です。このような点を解消していくために、患者の思いに耳を傾け、情報をきちんと整理し、患者を支援する存在が非常に重要です。その存在が各病院の相談窓口、当センター・労働局などの相談窓口となります。しかし、ただ窓口を作っただけでは不十分です。相談窓口へのハードルは患者さんにとって高いものです。患者さんが悩みに気付いて、このハードルを乗り越えられるよう、医療現場のスタッフの皆様一人一人が、患者さんを相談窓口へ繋ぐことが大切となります。そこで、まずはスタッフが要支援者を見つける環境作りが必要です。早期に離職を決断してしまう患者さまも多くいらっしゃいます。問診票や緩和ケアスクリーニングシート、入院時アナムネにて就労の有無を確認、また診断書を希望された時や、入院時センターでの説明時に就労相談窓口の案内を行うことも有効と思います。そして、まずは治療をしながら働くことは普通なことだと知ってもらうこと、両立支援や窓口の周知活動が大切となります。

今からできる就労支援についてご説明します。まずは患者が就労している確認する。この時点では就労の有無だけでも構いません。次に、早まってやめないように伝えることが大切です。治療に専念しましょう！という医療者の言葉から早期退職してしまうことがあります。そうなる前に、治療をしながら仕事を続ける選択肢はあることをお伝えし、まずは辞めないように伝えて下さい。

そして相談窓口の場所を教えてください。院内の窓口でも、当センターや労働局の窓口でも構いません。まずは一番に患者さんに治療をしながら仕事を続けることが出来ること、相談できる場所があることを知って頂くことが重要です。当センターでは治療と仕事の両立支援に関する周知資料をたくさんご用意しております。すでに何カ所か直接訪問し配布させて頂きました。まだお持ちできていない病院へは、今後郵送にて送らせて頂こうと思っております。最後に皆様、医師の意見書についてご存じでしょうか。会社側が復職後の勤務内容について検討しようとするも、患者の状態は抗癌剤の種類、合併症など治療経過によって様々で、会社側が勝手に予測するのは不可能に近く、また患者から会社に説明するのも困難です。今まで診断書と言いますと、ただ療養期間や就業の可否のみだったと思いますが、今後この両立支援で必要とされるのが、この働く際の具体的な注意点・配慮について書かれた医師の意見書となります。作成

に当たっては、まず①患者が勤務情報を医師に提供、それをもとに②医学的な立場から、望ましい就業上の措置や配慮について書かれた意見書を患者へ提出し、③それを患者が会社に提出します。④その意見書を元に会社が復職プランを作成します。このやりとりが会社・病院・患者間で当たり前・自然にできることが両立支援の目標です。このやりとりは診療報酬で点数が取れます。今後意見書の書き方についても各病院にご説明出来ればと思っております。各病院の両立支援の活動状況を把握させて頂きたく、この度アンケートを各病院に1部ずつへ郵送させて頂きます。少しでも多くの方が、治療と仕事が普通にできる社会を目指して、今後ともお力添えのほど、よろしくお願い申し上げます。

(灘野部会長)

本来は、就労支援について地域相談支援フォーラムでも取り上げてみなさんと勉強したい内容でしたので、本日はよかったです。両立支援指導料の算定も改定されて、算定しやすくなっておりますので、せっかく相談を受けるのでしたら算定が取れる取り組みもしていただければと思いますのでその際にも産保センターを利用させていただければと思いますのでよろしくお願いいたします。

#### 4. その他

施設からの近況報告

- ・今年度ハローワーク出張就職相談を開始予定施設)

松山市民病院、住友別子病院、愛媛労災病院での予定について

(松山市民病院) 発言なし

(愛媛労災病院) 欠席

(住友別子病院 和田委員)

7月30日から開始予定で、週1回ハローワークから来てもらう予定で、実務者レベルで調整中です。少しでも就職に繋がったり、就労が継続できるように支援したいと思います。来年3月の出張相談については、新居浜市と共催で大きなイベントを計画中で、現時点では、前日に新居浜市のイベントが一つ予定されているため、出張相談会も開催できる見込みです。

(愛媛県立中央病院 季羽委員)

産保センターの福田さんにも来ていただき院内で産保センターの両立支援促進員(社会保険労務士)出張窓口を設置する方向で動いています。院内のワーキングで、検討中で、患者さんから希望があった際に予約制で来ていただく予定です。

(事務局 藤岡氏)

議事録作成後、メール配信しますのでご確認頂ければと思います。

(灘野部会長)

本日は、お陰様でスムーズに開催することができました有難うございました。

また、何かありましたらご連絡下さい。

中もお伝えしましたが、また警報が出ましたら、**ML** でまた投げかけることもあると思いますのでどうぞよろしく願いいたします。

議事録担当：四国がんセンター（次回は愛媛労災病院）

# 令和2年度第2回愛媛県がん診療連携協議会 がん相談支援専門部会

## (Web会議) 議事録

令和2年11月26日(木) 15:00~16:10

|              |             |                |          |  |
|--------------|-------------|----------------|----------|--|
| 出席者<br>(37名) | 愛媛大学医学部附属病院 | 塩見、大野、武市<br>六角 | 愛媛県立中央病院 | 村上、渋谷、上野、<br>季羽、石山、小笠<br>原、井上            |
|              | 済生会今治病院     | 松岡、池田、西部       | 松山赤十字病院  | 佐伯、高須賀                                   |
|              | 住友別子病院      | 和田、山地、高橋       | 市立宇和島病院  | 毛利、川中、沼田                                 |
|              | 松山市民病院      | 三谷             | 四国中央病院   | 古川、高木                                    |
|              | HITO病院      | 守屋             | 十全総合病院   | 向井                                       |
|              | 済生会西条病院     | 大谷             | 済生会松山病院  | 平岡、藤原                                    |
|              | 市立八幡浜総合病院   | 高橋             | 四国がんセンター | 灘野(部会長)<br>羽藤(副部会長)<br>藤山(副部会長)<br>福島、関木 |
|              | 愛媛労災病院      | 田中             |          |  |
| 事務局          | 四国がんセンター    | 安宅(事務担当)       |          |  |

挨拶

がん相談支援専門部会 部会長 灘野成人

### I. 報告・協議事項

#### 1. ホームページ改定 福島美幸(四国がんセンター)

業者交代による内容の見直しを行い、年度計画2年分が見られるようになっている。  
活動実績は議事録と報告書(ワーキングの活動と研修会の活動を記録)の2つに分けた。  
愛媛県のサポート情報を3つ(がんサポートブックえひめ、がんサポートサイトえひめ、  
がん相談支援センター)に分けてまとめている。(★12月1日に正式に公開予定)  
ホームページURLは、<https://ecch.jp/>

#### 2. 各ワーキングからの報告

##### 1) 相談員研修 WG WGリーダー 篠原瞳(四国がんセンター) 代理報告福島

##### ①令和2年11月14日(土) オンラインQA研修の開催報告

- ・受講者33名【県内18名(拠点15名、推進3名)、県外15名】の参加
- ・県外は青森、岩手、新潟、岐阜、東京、神奈川、愛知、大阪、香川、高知、福岡
- ・県内の参加者は看護師が少なく、MSWの出席が多かったが、県外は逆でMSWの方が

少し少なかった。

- ・オンライン研修会開催の準備については、受講者向け、運営スタッフ向けの準備内容の紹介。準備において工夫した点は、申込みフォームを Google フォームで作成し、URL と QR コードをポスターに貼り付ける為、名簿作成が自動で可能である。そして、1 グループ 4~5 名の参加者とファシリテーター1 名と小規模なグループとした。資料は郵送を避け、メール配信とした。
- ・運営側の感想：
  - ・ファシリテーターが QA 研修に慣れており、安定した研修であった。
  - ・県を跨いで協力体制をとることで新たな研修の開催が出来るのではないかと。
  - ・開催会場に ZOOM 操作等、運営側に必要な人材や人員もオンライン研修には重要である。
  - ・受講者の感想としては、初めてのオンライン研修ではあったが満足出来た。看護師、MSW それぞれの視点があり、とても勉強になった。

## ②来年度の研修について

- ・おそらく集合研修は難しく、オンライン研修を開催していくのではないかと思います。
- ・拠点病院の整備指針が出てきている。県単位の継続研修も是非、受講して頂きたい。

## 2) 広報活動 WG                      WG リーダー 大西明子 (四国がんセンター) 代理報告福島

### ①令和 2 年 11 月 8 日 (日) 愛媛県立図書館 出張相談会報告

相談支援センターの講義を予定し、相談の予約も入っていたが急遽キャンセルとなり、当日の相談者はいなかった。協力スタッフの方に図書館の様子を一緒に見て頂いた。

近く、報告書をホームページにアップする。

### ②令和 3 年 3 月 14 日 (日) 新居浜市でのイベントにて出張相談予定

住友別子病院: 新居浜市からも出来るだけ開催したいと言われている為、状況を見ながら開催の方向で進めたい。来年 1 月に開催可否を最終決定する。

### ③がんサポートブックえひめについて

- ・(新) 協議会のホームページ改定に伴うお知らせ  
各病院でリンク先の変更をお願いしたい。  
15 ページに掲載の「暖だん」の開館日の修正を各施設で修正をお願いしたい。
- ・がんサポートブックの修正アンケート実施予定 (★12 月メール配信予定)  
アンケートの締切は来年 1 月末を予定している。協力をお願いしたい。
- ・web アンケートの返答は全くなく廃止を検討している。参考までに、がんサポートブック巻末のハガキの返送も最近はない。→特に異論なし。

④来年度の活動について

来年度は出張活動のような大きな活動は難しいと思われる。よって、がんサポートブックえひめの改訂作業に力を注ぎたいと考えている。

3) チェックリスト WG                      WG リーダー 松岡誠子 (済生会今治病院)

①チェックリスト項目の修正ポイント

- ・新整備指針の項目、国がんの示すチェックリスト S 評価と A 評価を主に追加。
- ・既存の項目を統合して整理して項目数は 34 項目から 28 項目に減らした。
- ・今までは“していること”に対しての是非を問うものが多かったが、新項目はバージョンを上げて、実際の対応状況などの具体的に問うような内容に変更している。
- ・チェック項目の結果は厳しいものになるかもしれないが、取り組むべき課題を明確化して相談の質を上げることを目的とする。このチェックリストを行い、つけにくい点などの意見を出していただき、来年度のチェックリストに活かしたい。

上記項目の修正案について、異論なし。

②今後の予定

- ・各病院でのチェックリストの実施  
提出期限：令和 2 年 12 月 28 日（月）期限厳守
- ・WG で各病院の結果を集計、まとめ  
令和 3 年 2 月までに集計 課題の抽出と来年度の活動の検討  
年度末に結果・報告書の配信

4) 災害 WG                                      WG リーダー 関木裕美 (四国がんセンター)

①災害 WG の取り組み状況報告

1) 定期的な災害時連絡シミュレーションの実施

今年 4 月に実施。がん情報サービスの被災地周辺地域受入体制調査フォーマットを使用して患者の窓口であるがん相談支援センターの状況、他院からの受け入れ窓口などになる地域連携室の報告を頂いている。2 回目だった為、スムーズな回答であった。今後も年一回年度初めの 5 月頃にシミュレーションを行いたい。協力をお願いしたい。

2) 災害時の情報共有について

●災害時の状況調査.

WG メンバーで愛媛県内に警戒レベル 4 相当の災害が発生した際の情報共有の方法を検討。方法は ①災害時の状況調査を四国がんセンターより相談支援専門部会 ML にて依頼 ②各病院で質問票返信フォームに記入の上、返信。③四



国がんセンターでそれを一覧表にして相談支援専門部会 ML で情報を共有。

●がん患者さんの受け入れ体制調査について

こちらはがん情報サービスのホームページ内のがん診療連携拠点病院向け災害時情報ページの確認を。大規模災害時にごがん患者の受け入れ状況の把握、情報共有の依頼が入る。平成 28 年熊本地震、平成 30 年大阪北部の地震でも都道府県の拠点病院を中心に情報を収集し、ホームページ上で情報を共有。

●課題：

- ・フォーマット内への記載と情報を共有する際の院内、地域内ルートの確認。
- ・情報共有は県拠点病院が中心となって行うようになるだろうが、県拠点病院が被災した場合、どこが情報を共有するか
- ・今後、課題を明確にして県内のがん相談支援センター内の情報共有を確実に行う方法を整備する。

②愛媛新型コロナウイルス感染症に関わる診療状況及び相談対応等の情報共有について

- ・4月と9月の2回、がん情報サービスの様式を使用してメールで情報を共有。
- ・新型コロナウイルスの状況は変化している為、がん情報サービスの動きに応じて情報を共有したい。その際は協力をお願いしたい。

## II.その他

1. がんサポートサイトえひめについて 寺本典弘（四国がんセンター）

① データ更新

- ・子宮頸がんが出来ました。
- ・コロナ情報を追加した。
- ・院内がん登録由来データを 2018 年のものに更新した。

② 充実

- ・膵臓：日赤から原稿を受領。四国がんセンターWG で内容を検討中。
- ・前立腺：愛大に原稿を依頼済み。
- ・「痛みを和らげる」：診断した時からの緩和医療の情報も必要ということで原稿を準備中である。おれんじの会や新聞社の協力も得て充実させていく。
- ・来年 6 月にデータの更新を依頼する予定。

2. 第 15 回都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会情報提供・相談支援部会報告

11 月 27 日（金）にオンライン会議を開催。（★後日メール報告）

3. 各施設からの周知事項

●ハローワークの出張相談における各施設の状況報告

- ・松山市民病院：今年 7 月から開始。7、8 月は相談がなかった。その後、場所を

変更してから 2 名が相談に来られた。

- 住友別子病院：8 月末まで 1、2 件／日の相談があったが、コロナの影響もあってか 10 月になると相談件数は減少してきた。直接、ハローワークに相談に行くケースもあるようだ。
- 愛媛労災病院：今までの相談者は 2 名。相談回数は 9 件（修正）。場所が奥まった所にある為、掲示を工夫したが相談件数増加には繋がっていない。

議事録担当：愛媛労災病院（次回は、済生会松山病院）

愛媛県がん診療連携協議会 がん相談支援専門部会  
令和元年度 がん相談支援センター活動の PDCA 実施チェックリストに関する報告書

令和 2 年 4 月 9 日  
がん相談支援専門部会  
チェックリスト WG

## I. 目的

がん相談支援センター活動の PDCA サイクルを確保し、県内全体のがん相談支援の機能強化と質向上を目指す

## II. 令和元年度の目標

1. 平成 30 年度に修正したチェックリストを用いて、各病院で評価する
2. 各拠点・推進病院で評価した内容をまとめ、県内の現状把握と、昨年度との比較から課題を明らかにする

## III. 活動内容

|            |  |
|------------|--|
| 令和元年 11 月末 | 各施設でチェックリスト評価の実施<br>各施設で実施したチェックリスト実施結果を回収 |
| 令和 2 年 1 月 | チェックリスト評価の集計および意見・感想のまとめ                   |
| 令和 2 年 3 月 | チェックリスト WG で課題の抽出                          |

## IV. 結果と分析内容

### 1. 結果概要（詳細は資料参照）

- 1) 『相談対応の質の担保』の領域は、「相談記録のデータ分析」「満足度調査の実施」に課題が残った。「情報の整備と活用」については、各病院が工夫した取り組みを行っており評価できるが内容は多様である。
- 2) 『センターの案内』については、全体的に取り組みが増加し、推進 3 病院が「案内の個別配付」の取り組みは特筆できる。
- 3) 『センターの周知・広報』の領域については、「院外出張がん相談」への取り組みが活発化してきており、『個人情報』の領域と共に昨年度に比べ改善傾向にあった。
- 4) 『サロン運営・患者会支援』の領域については、サロン運営は横ばいであったが、「ピアサポーター活動」について減少傾向がみられた。
- 5) 『地域との連携強化』の領域については、広報や地域に向けた取り組みの全体結果はほぼ横ばいであったが、各病院の改善数は、全体の領域の中で最も多く（15 項目）、各病院が意識的に取り組みを行っていることがわかる。H30 年から開始の「就労・両立支援」は横ばいであった。
- 6) 全体の改善数については、H29 年 70、H30 年 52、R 元年 63 と、各病院の改善への取り組み

みが進んでいることがわかる。

## 2. 今後専門部会で取り組むべき課題（WG での検討結果）

### 【チェックリストの見直しについて】

- 1) 都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会で提案された内容や新整備指針の内容を踏まえて、項目見直しの検討が必要。
- 2) 各病院が達成できている項目（広報・周知・サロン活動など）については、項目整理の検討が必要。
- 3) 「情報整備と活用」については、取り組みの内容が多様であり、国がん主催の研修内容を基に情報整備の具体的内容などの項目の追加について検討。

### 【専門部会での活動】

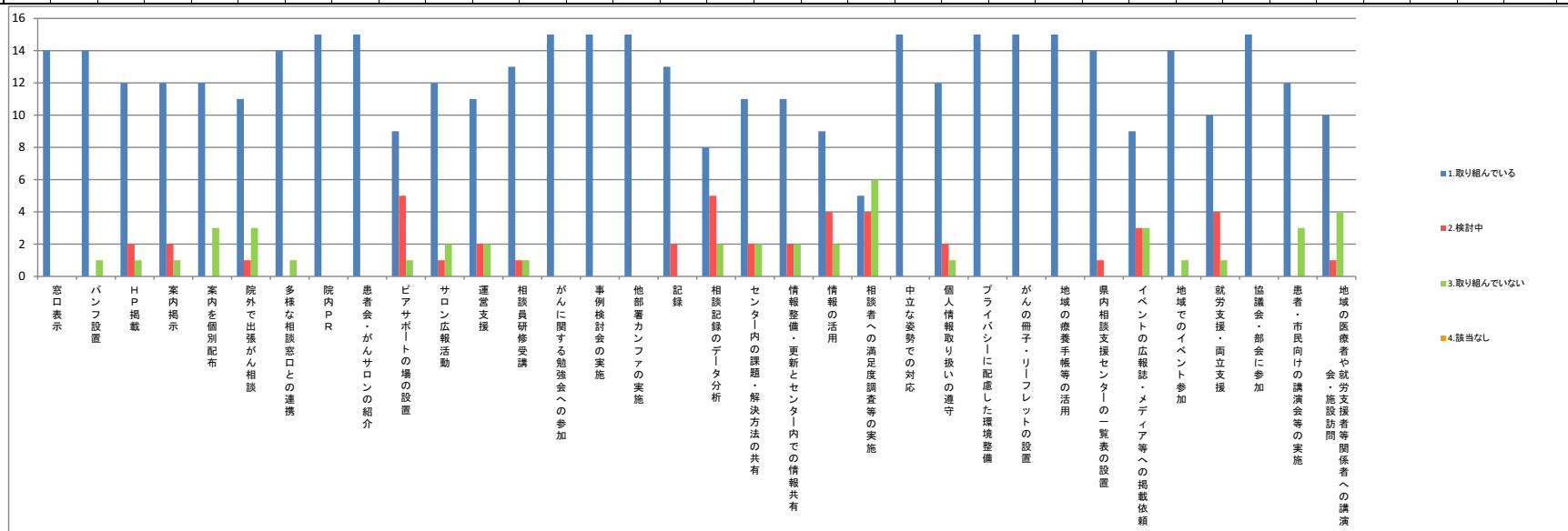
- 4) 「患者満足度調査」の具体的な取り組みについての各病院の状況や工夫について情報共有し、基本となるものの作成について専門部会で検討。
- 5) 「相談記録のデータ分析」について、取り組みの現状を共有する事で、未実施の病院が実施できるよう働きかける。
- 6) 広報活動で出張相談の継続。
- 7) 開催予定の QA 研修で、県内相談員の質保証や情報整備の視点を学習し業務に反映できるよう多くの相談員に参加を呼びかける。

## V. 活動全体の評価および次年度の課題

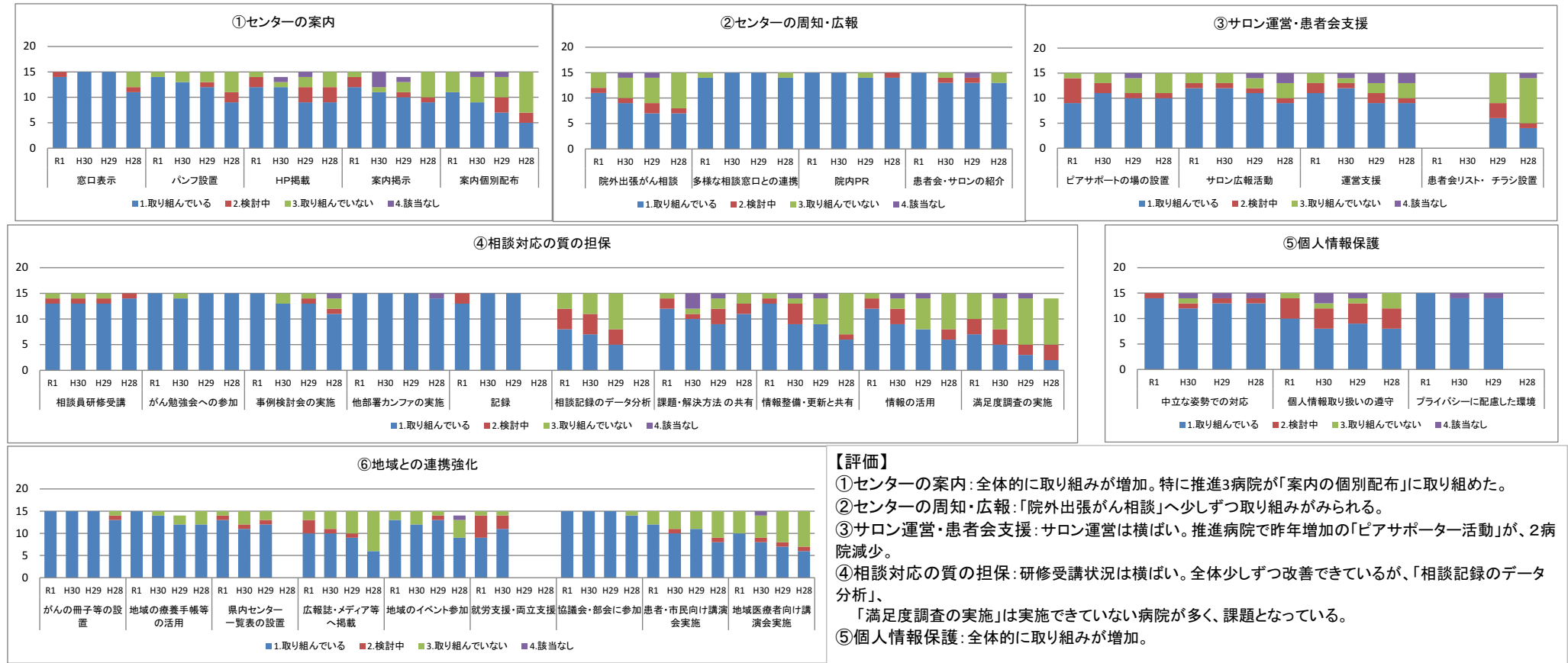
1. 県内の各施設でチェックリスト評価ができ、施設内での取り組みの見直しや業務改善に役立てる機会となった。PDCA 実施して4年目となり、全体的に改善項目も増えるなど活動の効果が表われてきている。
2. 今年度の結果をもとに、項目の整理と追加を行う。また、都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会で提案内容や新整備指針の内容を踏まえて項目見直しの検討を行う。
3. 次年度も、各施設で年1回チェックリスト評価を行い、担当者に提出する。提出方法はメールとし、難しい場合は専門部会当日に電子媒体で提出とする。提出期限や実施時期についてはワーキンググループで検討し各病院へ連絡する。

| 病院名        | 通番 | ①センターの案内 |       |      |      |         | ②センターの周知・広報 |             |      |              |             | ③がんサロンの運営・患者会の活動 |      |         |               |          | ④相談対応の質の担保 |    |            |                  |                     | ⑤個人情報保護 |                |           |             |                 | ⑥地域との連携強化       |             |                   |                      |            |           |           |                 |                            |   |
|------------|----|----------|-------|------|------|---------|-------------|-------------|------|--------------|-------------|------------------|------|---------|---------------|----------|------------|----|------------|------------------|---------------------|---------|----------------|-----------|-------------|-----------------|-----------------|-------------|-------------------|----------------------|------------|-----------|-----------|-----------------|----------------------------|---|
|            |    | 窓口表示     | パンフ設置 | HP掲載 | 案内掲示 | 案内を個別配布 | 院外出張がん相談    | 多様な相談窓口との連携 | 院内PR | 患者会・がんサロンの紹介 | ピアサポートの場の設置 | サロン広報活動          | 運営支援 | 相談員研修受講 | がんに関する勉強会への参加 | 事例検討会の実施 | 他部署カンファの実施 | 記録 | 相談記録のデータ分析 | センター内の課題・解決方法の共有 | 情報整備・更新とセンター内での情報共有 | 情報の活用   | 相談者への満足度調査等の実施 | 中立な姿勢での対応 | 個人情報取り扱いの遵守 | プライバシーに配慮した環境整備 | がんの冊子・リーフレットの設置 | 地域の療養手帳等の活用 | 県内相談支援センターの一覧表の設置 | イベントの広報誌・メディア等への掲載依頼 | 地域でのイベント参加 | 就労支援・高立支援 | 協議会・部会に参加 | 患者・市民向けの講演会等の実施 | 地域の医療者や就労支援者等関係者への講演会・施設訪問 |   |
| がん診療連携拠点病院 | A  | 1        | 1     | 1    | 1    | 1       | 1           | 1           | 1    | 1            | 1           | 1                | 1    | 1       | 1             | 1        | 1          | 1  | 1          | 1                | 2                   | 1       | 1              | 1         | 1           | 1               | 1               | 1           | 1                 | 1                    | 1          | 1         | 1         | 1               | 1                          |   |
|            | B  | 1        | 1     | 1    | 1    | 1       | 1           | 1           | 1    | 1            | 1           | 1                | 1    | 1       | 1             | 1        | 1          | 1  | 1          | 1                | 1                   | 2       | 1              | 1         | 1           | 1               | 1               | 1           | 1                 | 1                    | 2          | 1         | 1         | 1               | 1                          |   |
|            | C  | 1        | 1     | 1    | 1    | 1       | 1           | 1           | 1    | 1            | 1           | 1                | 1    | 1       | 1             | 1        | 1          | 1  | 1          | 1                | 1                   | 2       | 1              | 1         | 1           | 1               | 1               | 1           | 1                 | 1                    | 1          | 1         | 1         | 1               | 1                          |   |
|            | D  | 1        | 1     | 1    | 1    | 1       | 1           | 1           | 1    | 1            | 1           | 1                | 1    | 1       | 1             | 1        | 1          | 1  | 1          | 1                | 2                   | 2       | 3              | 1         | 1           | 1               | 1               | 1           | 1                 | 1                    | 1          | 1         | 1         | 1               | 1                          |   |
|            | E  | 1        | 1     | 1    | 1    | 1       | 1           | 1           | 1    | 1            | 2           | 1                | 1    | 1       | 1             | 1        | 1          | 1  | 1          | 2                | 2                   | 2       | 1              | 1         | 1           | 1               | 1               | 1           | 1                 | 1                    | 1          | 1         | 1         | 1               | 1                          | 1 |
|            | F  | 1        | 1     | 1    | 1    | 1       | 1           | 1           | 1    | 1            | 1           | 1                | 1    | 1       | 1             | 1        | 1          | 2  | 2          | 2                | 1                   | 1       | 3              | 1         | 2           | 1               | 1               | 1           | 1                 | 1                    | 1          | 1         | 1         | 1               | 1                          | 1 |
|            | G  | 1        | 1     | 1    | 1    | 1       | 1           | 1           | 1    | 1            | 1           | 1                | 1    | 1       | 1             | 1        | 1          | 1  | 1          | 1                | 1                   | 1       | 1              | 1         | 1           | 1               | 1               | 1           | 1                 | 1                    | 1          | 1         | 1         | 1               | 1                          | 1 |
| がん診療連携推進病院 | H  | 1        | 1     | 1    | 1    | 1       | 1           | 1           | 1    | 2            | 2           | 2                | 1    | 1       | 1             | 1        | 1          | 1  | 1          | 1                | 1                   | 1       | 1              | 1         | 1           | 1               | 1               | 1           | 2                 | 1                    | 2          | 1         | 1         | 1               | 1                          |   |
|            | I  | 1        | 3     | 1    | 1    | 3       | 1           | 1           | 1    | 1            | 1           | 1                | 1    | 1       | 1             | 1        | 1          | 1  | 1          | 1                | 1                   | 3       | 1              | 3         | 1           | 1               | 1               | 1           | 1                 | 1                    | 1          | 1         | 1         | 1               | 3                          |   |
|            | J  | 1        | 1     | 1    | 1    | 1       | 2           | 1           | 1    | 1            | 2           | 3                | 3    | 2       | 1             | 1        | 1          | 2  | 2          | 1                | 1                   | 1       | 1              | 1         | 1           | 1               | 1               | 1           | 1                 | 1                    | 1          | 1         | 1         | 1               | 3                          | 1 |
|            | K  | 1        | 1     | 1    | 1    | 1       | 1           | 1           | 1    | 1            | 2           | 1                | 1    | 1       | 1             | 1        | 1          | 2  | 2          | 1                | 1                   | 2       | 1              | 1         | 1           | 1               | 1               | 1           | 1                 | 1                    | 2          | 1         | 1         | 2               | 1                          | 2 |
|            | L  | 1        | 1     | 1    | 1    | 1       | 1           | 1           | 1    | 1            | 2           | 1                | 2    | 1       | 1             | 1        | 1          | 3  | 3          | 3                | 3                   | 3       | 1              | 1         | 1           | 1               | 1               | 1           | 2                 | 1                    | 2          | 1         | 1         | 3               | 3                          |   |
|            | M  | 1        | 1     | 3    | 3    | 3       | 3           | 3           | 1    | 1            | 3           | 3                | 3    | 3       | 1             | 1        | 1          | 3  | 3          | 3                | 3                   | 3       | 1              | 1         | 1           | 1               | 1               | 1           | 3                 | 1                    | 3          | 1         | 3         | 3               | 3                          |   |
|            | N  | 2        | 1     | 2    | 2    | 1       | 3           | 1           | 1    | 1            | 1           | 1                | 1    | 1       | 1             | 1        | 1          | 2  | 1          | 1                | 1                   | 2       | 1              | 1         | 1           | 1               | 1               | 1           | 2                 | 3                    | 1          | 1         | 3         | 1               | 1                          |   |
| O          | 1  | 1        | 2     | 2    | 3    | 3       | 1           | 1           | 1    | 1            | 1           | 1                | 1    | 1       | 1             | 1        | 2          | 1  | 1          | 2                | 3                   | 1       | 1              | 1         | 1           | 1               | 1               | 3           | 1                 | 1                    | 1          | 1         | 1         | 3               |                            |   |

|            | ①センターの案内 |       |      |      |         | ②センターの周知・広報 |             |      |              |             | ③がんサロンの運営・患者会の活動 |      |         |               |          | ④相談対応の質の担保 |    |            |                  |                     | ⑤個人情報保護 |                |           |             |                 | ⑥地域との連携強化       |             |                   |                      |            |           |           |                 |                            |
|------------|----------|-------|------|------|---------|-------------|-------------|------|--------------|-------------|------------------|------|---------|---------------|----------|------------|----|------------|------------------|---------------------|---------|----------------|-----------|-------------|-----------------|-----------------|-------------|-------------------|----------------------|------------|-----------|-----------|-----------------|----------------------------|
|            | 窓口表示     | パンフ設置 | HP掲載 | 案内掲示 | 案内を個別配布 | 院外出張がん相談    | 多様な相談窓口との連携 | 院内PR | 患者会・がんサロンの紹介 | ピアサポートの場の設置 | サロン広報活動          | 運営支援 | 相談員研修受講 | がんに関する勉強会への参加 | 事例検討会の実施 | 他部署カンファの実施 | 記録 | 相談記録のデータ分析 | センター内の課題・解決方法の共有 | 情報整備・更新とセンター内での情報共有 | 情報の活用   | 相談者への満足度調査等の実施 | 中立な姿勢での対応 | 個人情報取り扱いの遵守 | プライバシーに配慮した環境整備 | がんの冊子・リーフレットの設置 | 地域の療養手帳等の活用 | 県内相談支援センターの一覧表の設置 | イベントの広報誌・メディア等への掲載依頼 | 地域でのイベント参加 | 就労支援・高立支援 | 協議会・部会に参加 | 患者・市民向けの講演会等の実施 | 地域の医療者や就労支援者等関係者への講演会・施設訪問 |
| 1.取り組んでいる  | 14       | 14    | 12   | 12   | 12      | 11          | 14          | 15   | 15           | 9           | 12               | 11   | 13      | 15            | 15       | 15         | 13 | 8          | 11               | 11                  | 9       | 5              | 15        | 12          | 15              | 15              | 14          | 9                 | 14                   | 10         | 15        | 12        | 10              |                            |
| 2.検討中      | 0        | 0     | 2    | 2    | 0       | 1           | 0           | 0    | 0            | 5           | 1                | 2    | 1       | 0             | 0        | 0          | 2  | 5          | 2                | 2                   | 4       | 4              | 0         | 2           | 0               | 0               | 0           | 1                 | 3                    | 0          | 4         | 0         | 0               | 1                          |
| 3.取り組んでいない | 0        | 1     | 1    | 1    | 3       | 3           | 1           | 0    | 0            | 1           | 2                | 1    | 0       | 0             | 0        | 0          | 2  | 2          | 2                | 2                   | 6       | 0              | 1         | 0           | 0               | 0               | 3           | 1                 | 1                    | 0          | 3         | 4         | 0               |                            |
| 4.該当なし     | 0        | 0     | 0    | 0    | 0       | 0           | 0           | 0    | 0            | 0           | 0                | 0    | 0       | 0             | 0        | 0          | 0  | 0          | 0                | 0                   | 0       | 0              | 0         | 0           | 0               | 0               | 0           | 0                 | 0                    | 0          | 0         | 0         | 0               | 0                          |



令和元年度 愛媛県 がん相談支援センターの活動のPDCA実施評価 平成30年度との比較



【評価】

- ①センターの案内: 全体的に取り組みが増加。特に推進3病院が「案内の個別配布」に取り組めた。
- ②センターの周知・広報: 「院外出張がん相談」へ少しずつ取り組みがみられる。
- ③サロン運営・患者会支援: サロン運営は横ばい。推進病院で昨年増加の「ピアサポーター活動」が、2病院減少。
- ④相談対応の質の担保: 研修受講状況は横ばい。全体少しずつ改善できているが、「相談記録のデータ分析」、「満足度調査の実施」は実施できていない病院が多く、課題となっている。
- ⑤個人情報保護: 全体的に取り組みが増加。

# 図書館で”がん”を学ぼう！2020

## がん相談支援センター広報活動・がん出張相談実施報告書

1. 日時 令和2年11月8日(日) 13時～16時
2. 場所 愛媛県立図書館 5階多目的ホール
3. 内容 講義 「がん治療はお金がかかる?!相談窓口にきいてみよう」  
「”暖だん”ってどんなところ」  
「子どもにがんを伝える本」  
愛媛県がん診療連携拠点病院 がん相談支援センターによる個別相談会
4. 参加

|          |    |
|----------|----|
| 松山赤十字病院  | 1名 |
| 愛媛県立中央病院 | 2名 |
| 済生会松山病院  | 1名 |
| 四国がんセンター | 1名 |

### 5. 活動報告

毎年実施している愛媛県立図書館と患者家族総合支援センター暖だんの協働企画に、参加協力という形で、愛媛県がん診療連携協議会がん相談支援専門部会広報ワーキングとして参加した。

四国がんセンター相談員より「がん治療はお金がかかる!?!相談窓口にきいてみよう」というテーマで、医療費の現状や活用できる制度などについて講義をした。

その中で、がん相談支援センターについて紹介し、愛媛県内のがん相談支援センターの場所や利用方法について広報した。

講義のあと、がん相談支援センター相談員による個別相談会を予定していたが、残念ながら相談者は0人だった。

コロナ禍での出張相談となり、気軽にご来場、ご相談いただくのは時期的に難しかった面もあるが、相談できる場所があることを情報発信することはできた。

今後も感染症流行の状況をみながらの活動にはなるが、がん相談支援センターの情報発信は引き続き行い、一般市民の方に広く知っていただけるよう広報活動を継続していきたい。

# 2020年度愛媛県がん相談員研修会オンライン QA 研修 「相談対応の質保証(QA: Quality Assurance)を学ぶ」 活動実施報告書

記載者:松岡誠子

## I. 企画概要

### 1. 企画名

2020年度愛媛県がん相談員研修会  
オンライン QA 研修「相談対応の質保証(QA: Quality Assurance)を学ぶ」

### 2. 主催

愛媛県がん診療連携協議会 がん相談支援専門部会 がん相談員研修ワーキング

### 3. 目的

- ・がん相談支援センターにおける PDCA サイクル確保の一環として、相談対応の質保証と向上のための観点を学ぶ。
- ・また、これらの学びを施設で活用し、施設の相談対応の質向上に還元できる人材の育成を目的とする。

### 4. 講師

国立がん研究センター がん対情報センター 八巻知香子先生

### 5. 協力(広報、ファシリテーター)

香川県がん診療連携協議会、高知がん診療連携協議会、徳島県がん診療連携協議会

### 6. 開催日時

2020年11月14日(土)13:00~17:00

### 7. 開催方法

オンライン研修(Zoom)

(発信ホスト会場)四国がんセンター 患者・家族総合支援センター3階

愛媛県松山市南梅本町甲 160 番地 (TEL) 089-999-1209

(講師リモート会場)国立がん研究センター がん対策情報センター

### 8. 受講対象者(受講定員30名、受講者33名、欠席1名)

- ・愛媛県内を中心に全国の拠点病院・がん診療連携推進病院のがん相談支援センター相談員
- ・がん相談に従事する相談員(医師、看護師、MSW、心理士等)

#### 【受講者33名の内訳】

(施設別)県内18名(拠点病院15名、推進病院3名)、県外15名

(職種別)看護師14名(県内6名、県外8名)、MSW18名(県内12名、県外6名)、他1名(県外1名)

### 9. 参加条件

- ・ZOOMを用いたオンライン研修に参加でき、1人1台のデバイス機器(PC、タブレット)が用意できる方
- ・安定したネットワーク接続環境が準備できる方  
(受付後案内)
- ・研修に集中でき、グループディスカッションの参加に支障(顔や表情が映らない、発言の際の音声がかた聞こえない等)がないような静かな個室などの環境を準備するなど、オンライン受講における事前オリエンテーションを案内した。

### 10. 内容

#### 〈学習目標〉

- ① がん相談対応評価表(以下「評価表」)の活用方法、目的、意義、ルールを理解する
- ② グループワークでは互いの意見を尊重し合い積極的に参加する
- ③ グループワークで得た学びを自己の相談対応の改善に適用する
- ④ 評価表を活用したディスカッションにおけるルールを遵守することの重要性を学ぶ
- ⑤ がん相談支援の質の管理と維持に必要な課題を説明する
- ⑥ 施設や地域で相談対応の質の向上を図るための課題を具体的に討議し、今後の取り組みを考える



- 13:00～13:12(12)オリエンテーション(1) 開会挨拶  
愛媛県がん診療連携協議会がん相談支援専門部会長  
四国がんセンター 患者・家族総合支援センター長 灘野成人氏
- 13:14～13:45(30) 講義①がん相談対応評価表:目的・意義・ルールを理解する
- 13:45～13:50(5) オリエンテーション(2) 自己紹介、アイスブレイク、GWの役割分担について
- 15:50～14:10(20)自己紹介:氏名、参加県、所属、職種、コロナ禍で最近始めたこと、幸せを感じたこと&私の「いいね!ポーズ」を紹介  
アイスブレイク:各グループで「いいね!ポーズ」賞を決定する。(本日のディスカッションで“いいな”とか“なるほど”と思うポイントがあった際に「いいね!ポーズ」を使う)
- 14:10～15:25(75) グループディスカッション① 評価表を利用した意見交換
- 15:25～15:50(25) 全体共有①
- 15:50～16:00(10) 休憩
- 16:00～16:25(25) 講義②「がん相談支援の質」を考える～組織における品質管理と品質保証～
- 16:25～16:40(15) グループディスカッション②  
自施設や地域で取り組める内容についての意見交換
- 16:40～16:53(13) 全体共有②・質疑応答
- 16:53～17:00(8) アンケート記入案内・挨拶・事務連絡等

#### 11. 事前課題

本研修では、受講者が事前課題に取り組む必要がある。事前課題は、受講予定者宛に事前事務連絡と合わせて連絡する。取り扱い事例:3 事前にメールで案内した。

#### 12. 事前・接続テスト

本研修では、事前に別途案内し、11月5日の11時～と11時15分～、13時30分～と15時45分、追加で15時30分～と16時30分～行い、23名は事前に実施できた。残り11名は研修当日の11時～と11時15分～に開催した。休日のため自宅からの受講者が多かったためやむをえなかったが、当日の接続テストのZoomミーティングは当日研修事前打ち合わせのZoomミーティングとは別立ての案内の方がメインホストの混乱なくすすむことが分かった。

#### 13. Ⅲ群登録

本研修は、国立がん研究センターが実施する「認定がん専門相談員制度」におけるⅢ群研修の単位認定申請を行い承認された。

#### 14. 事務局スタッフ(6名)

メイン会場:愛媛大学医学部附属病院 塩見美幸、済生会今治病院 松岡誠子  
四国がんセンター 福島美幸、石川宏昭(情報部)、安宅麻美弥(事務局事務)

リモート:香川大学医学部附属病院 三木晃子

## II. ワーキングの打ち合わせ・振り返り会

打ち合わせ会(11:00～11:46) 振り返り会(17:10～17:45)

### 1. 研修全体と運営について

- ・参加者やファシリテーターが研修に慣れており安定した研修であった。
- ・これまでの四国ブロックの取り組みの蓄積が実ったことを実感できる研修であった。
- ・事務局・運営についても安定した運営であった。
- ・運営面でもこれまでの四国ブロックの取り組み蓄積が活かされた。今後も県をまたいで協力体制をとる事で新たな研修が開催できるのではないかな。
- ・ZOOMの操作が会の運営・進行には重要になる。
- ・必要な事務局のスタッフ数や役割分担など、今回の研修の経験を次回の研修に活かすことができたらよい。
- ・研修開催時まで、欠席者の確認ができなかった。(開始直前にメールで連絡が来ていたが確認できていなかった)
- ・ネットワークの脱落者がいなかったのが良かった。

## 2. 講義について

打ち合わせ会で、全体の進行や講義のポイントについて、八巻先生から説明していただいた。

## 3. グループワークについて

### 【打ち合わせ会】

- ・後半しっかり議論する。(12~14を議論してニーズにつなげたほうがより深まる)
- ・ディスカッションに入るタイミングや残り時間などをブロードキャスト機能を使用し、ブレイクアウトルームにアナウンスすると進行の開きが防げる。
- ・批判に終始せず、良くできた部分や代替案(こうすればもっとうまくいくのではないかな)などの意見が出ればよい。

### 【振り返り】

- ・休憩は殆どのグループがとらなかった。
- ・全体的に事例のニーズを深め多面的な見方が出来ていた。
- ・最初にケースの印象を確認すればよかった。
- ・メンバーの反応が無いような気がして、焦りもあったが、「いいねポーズ」が役に立った。
- ・Web研修でのファシリに慣れていないので、自分の言葉が多くなってしまった。
- ・同じ事例を2回すると、前回と違った気づきがあり新しい学びがあった。
- ・メンバーの反応を確認するのが難しかった。
- ・ファシリが途中抜ける事態もあったが、ファシリサポーターがしっかりと役割を果たされていた。
- ・「いいね ポーズ」を利用する余裕が無かった。
- ・時間管理が難しく最後までできなかったが、ニーズや主訴は深めることができた。
- ・評価表を進める事が気になり全体の雰囲気のみたり意見を共有するなどの余裕がなかった。
- ・ファシリ自身の学びにもなった。
- ・研修経験者の意見が進行に役立った。
- ・サポートメンバー(武田さん・川中さん)に助けられる事(雰囲気作り・時間管理・言葉かけなど)が多かった。
- ・初めて使用する人も多かったので、評価表の記入の仕方を皆で話し合った。
- ・他のグループの様子が分からないので不安であったが、事務局スタッフが巡回してくれるので心強かった。
- ・ファシリが事例を読み込んで臨まれていて、参加者と共にやり取りして落ち着いてファシリテーションができていた。

## Ⅲ. アンケート調査集計 ※詳細は添付資料参照(国立がん研究センターのアンケート)

### 1. 受講者背景 ※より抜粋

- ・病院の種類の内訳は、総合病院が 56.3%、がん専門病院と大学病院が 37.6%をしめた。(資料-I)
- ・主たる資格別(複数回答)でみると、59%が社会福祉士、37%が看護職(認定看護師・看護師・保健師)、その他(臨床心理士・精神保健福祉士)が 16%であった。(資料-I)
- ・がん相談経験年数は、5年未満が 19名、5年以上20年未満が 12名であり、研修参加の動機(複数回答)は、「職務上必要と感じた」72%「自己研鑽」72%が上位を占めた。(資料-I)
- ・QA研修に初めての参加者が 65.6%であった。また、オンライン研修が初めての参加者が 31.3%、オンライン会議が初めての参加者が 37.5%という結果であったが「Ⅲオンライン研修全般について」の項では、オンライン研修の利点を評価する回答が多く、今後もオンライン研修に積極的に関わろうという意見も多かった。(資料-II・Ⅲ)

### 2. 研修目的の理解・満足度 ※より抜粋

- ・オンライン研修については「満足している」が 96.9%と満足度が高く、「今後のオンライン研修への参加希望」の問いでは「参加したい」が 90.6%、「オンライン研修を人に勧めるか」の問いには「勧める」が 93.8%を占める結果であった。(資料-X)
- ・受講前と受講後の意識の変化をみる質問(資料-IV・V 資料-VIII・IX)では受講後に質保証についての取り組みや向上の為の観点について、今後具体的に取り組みを検討したいとの回答の割合が増えてお

り、参加者の置かれている体制など職務環境による違いはあるものの、参加者に研修目的は理解されていたと考える。

### 3. 受講者からの意見（※より抜粋&受講者から聞き取り）

#### 【良く分かった・印象に残った点】

- ・モニタリングによる気づきが大きい。内規が大切。相談対応の質評価の必要性。
- ・相談員としての業務、あるべき姿を再確認できた。
- ・グループワークで自分と違う視点を知る事ができ視野が広がった。
- ・相談対応評価表の項目の意味は理解できた。良い事も含めた振り返りに活用できる。
- ・振り返りが大事。
- ・相談者の言葉を整理しどう返していくか、感情や現状をどうアセスメントしていくかを意識出来るようになったと感じた。
- ・相談対応の質保証は、個人の問題でなく、組織として取り組む必要がある事が理解できた。
- ・がん相談支援センターの目指すものが明確化され相談対応の質保証の取り組みについて学べた。
- ・自宅にいながら全国の方と話ができてオンラインならではの研修のメリット・質の良さを実感した。
- ・WEBでもグループワークが出来ることに驚きを感じた。

#### 【理解しにくかった点】

- ・質疑応答の時間が無かった。
- ・事前課題の評価表を付けることが難しかった。1か0かで評価するのが難しい。
- ・医療の事をどこまで話すのがいいのか難しさがある。
- ・免責について相談者に何をどれくらい伝えたらよいか。

#### 【全体を通して】

- ・ファシリテーターが初めにメンバーのQA研修受講回数を伝えてくれたのでグループの状況把握が出来て良かった。
- ・初めてのZOOM研修であったが、事前のメールや添付資料が分かりやすく、問題なく最後まで受講する事ができた。
- ・ずっと画面を見ているので目が疲れて最後の方が画面を見るのが辛かった。
- ・定期的なQA研修の参加が大切。
- ・ファシリテーターが全員の意見が聞けるように話しやすい雰囲気を作ってくれて大変よかった。
- ・「参加してよかった」と思える研修内容であった。
- ・今回の気づきを大事にして施設内の振り返りも大事にしたい。
- ・自施設以外の他職種との意見交換もできて面白かった。
- ・数回受講する事で必要性や内容理解につながっていることを実感できます。継続できると助かります。
- ・研修前の事前接続テストは良かったが、予定時間ちょうどにつながらず不安になった。「接続に時間がかかる事があります。予定時間0分過ぎても繋がらない場合には連絡してください」と案内があると安心できた。

#### 4. その他（※より抜粋&受講者から聞き取り）

- ・参加者の意見からは、事前オリエンテーションや、わかりやすい事前資料の配布、安心を促すアナウンスなどが重要でWEB研修に慣れない参加者の緊張感が緩和されることがわかる。
- ・ファシリテーターの声かけや促しは、参加者の緊張感を緩和し、発言しやすい雰囲気作りに重要。

#### IV. 今後の展望

今年度は新型コロナウイルスの影響で愛媛県がん相談員研修を1回しか開催できなかった。コロナの感染状況によるが、WEB研修か集合研修いずれかの形で、来年度も愛媛県相談員の質向上を目標に研修会の開催を継続していく。

また、四国各4県でのQA研修は今回の開催で一巡し終了した。今回の経験を活かし、今後もQA研修の継続開催、または、他のテーマでの研修会を四国4県共同のWEB研修会についても検討していきたい。

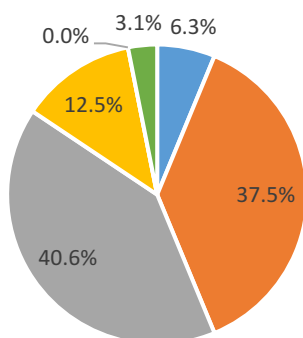
愛媛県 「相談対応の質保証を学ぶ」研修 参加者アンケート結果  
2020年11月14日開催（回答者：32名）

I. ご自身について

◆年齢

|       | 回答数 |
|-------|-----|
| 20歳代  | 2   |
| 30歳代  | 12  |
| 40歳代  | 13  |
| 50歳代  | 4   |
| 60歳以上 | 0   |
| 無回答   | 1   |
| 合計    | 32  |

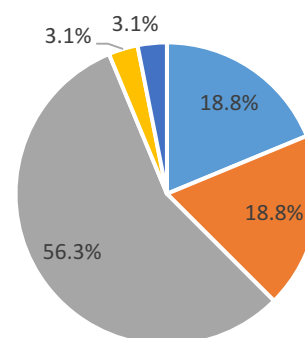
■ 20歳代 ■ 30歳代  
■ 40歳代 ■ 50歳代  
■ 60歳以上 ■ 無回答



◆病院の種類

|        | 回答数 |
|--------|-----|
| がん専門病院 | 6   |
| 大学病院   | 6   |
| 総合病院   | 18  |
| その他    | 1   |
| 無回答    | 1   |
| 合計     | 32  |

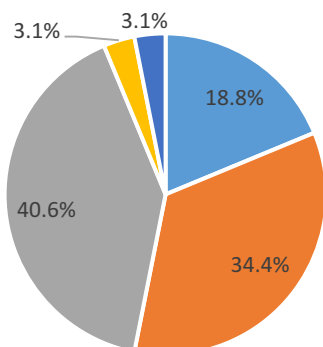
■ がん専門病院 ■ 大学病院  
■ 総合病院 ■ その他  
■ 無回答



◆がん相談従事形態

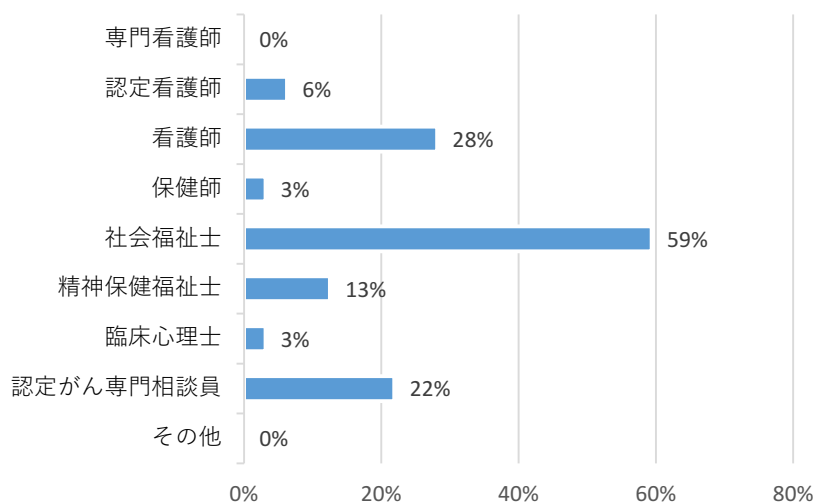
|     | 回答数 |
|-----|-----|
| 専従  | 6   |
| 専任  | 11  |
| 兼任  | 13  |
| その他 | 1   |
| 無回答 | 1   |
| 合計  | 32  |

■ 専従 ■ 専任 ■ 兼任  
■ その他 ■ 無回答



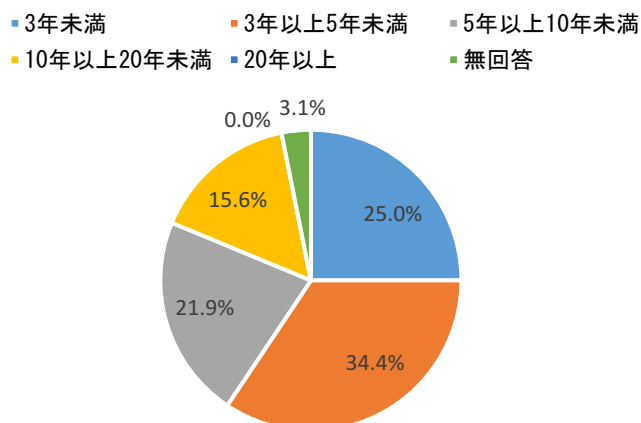
◆主となる資格（複数回答可）

|           | 回答数 |
|-----------|-----|
| 専門看護師     | 0   |
| 認定看護師     | 2   |
| 看護師       | 9   |
| 保健師       | 1   |
| 社会福祉士     | 19  |
| 精神保健福祉士   | 4   |
| 臨床心理士     | 1   |
| 認定がん専門相談員 | 7   |
| その他       | 0   |
| 合計        | 43  |



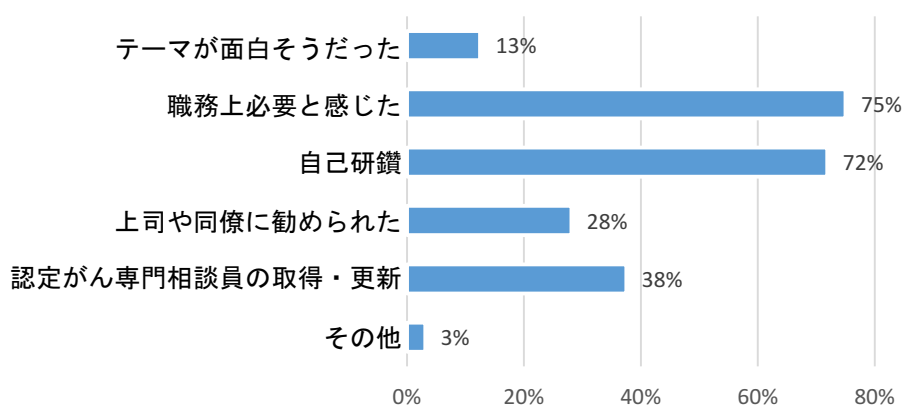
◆がん相談経験

|            | 回答数 |
|------------|-----|
| 3年未満       | 8   |
| 3年以上5年未満   | 11  |
| 5年以上10年未満  | 7   |
| 10年以上20年未満 | 5   |
| 20年以上      | 0   |
| 無回答        | 1   |
| 合計         | 32  |



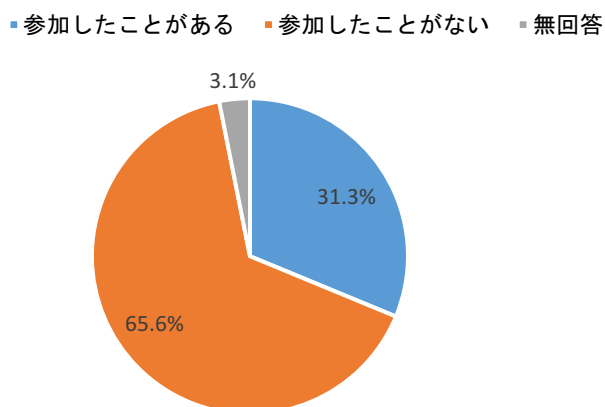
◆研修への参加理由（複数回答可）

|                      | 回答数 |
|----------------------|-----|
| テーマが面白そうだった          | 4   |
| 職務上必要と感じた            | 24  |
| 自己研鑽                 | 23  |
| 上司や同僚に勧められた          | 9   |
| 認定がん専門相談員の認定取得・更新のため | 12  |
| その他                  | 1   |
| 合計                   | 73  |



◆評価表を用いた「相談対応の質保証を学ぶ」研修の参加経験

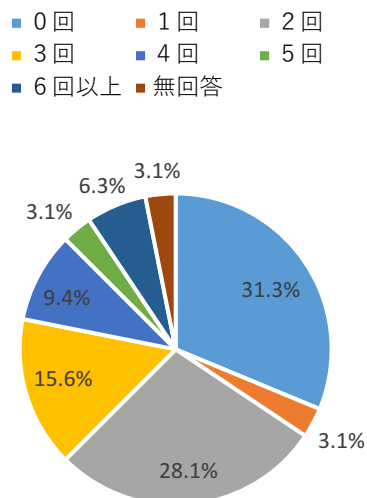
|           | 回答数 |
|-----------|-----|
| 参加したことがある | 10  |
| 参加したことがない | 21  |
| 無回答       | 1   |
| 合計        | 32  |



Ⅱ. これまでのオンライン研修や会議（仕事・プライベート含む）への参加経験について

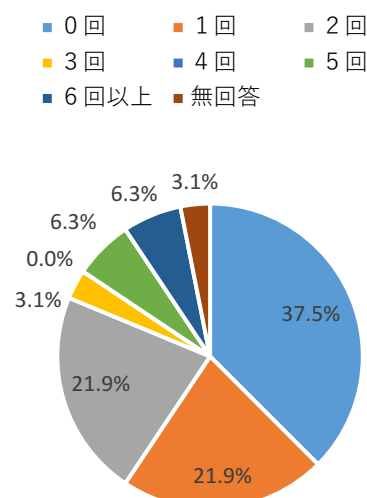
オンライン研修への参加経験

|      | 回答数 |
|------|-----|
| 0回   | 10  |
| 1回   | 1   |
| 2回   | 9   |
| 3回   | 5   |
| 4回   | 3   |
| 5回   | 1   |
| 6回以上 | 2   |
| 無回答  | 1   |
| 合計   | 32  |



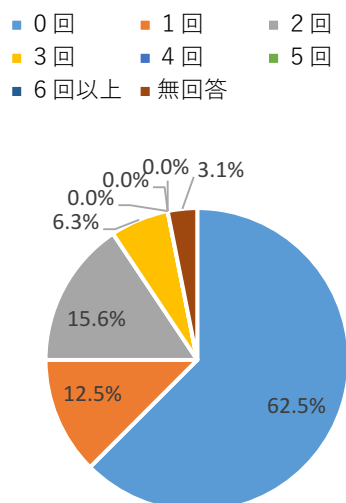
オンライン会議への参加経験

|      | 回答数 |
|------|-----|
| 0回   | 12  |
| 1回   | 7   |
| 2回   | 7   |
| 3回   | 1   |
| 4回   | 0   |
| 5回   | 2   |
| 6回以上 | 2   |
| 無回答  | 1   |
| 合計   | 32  |



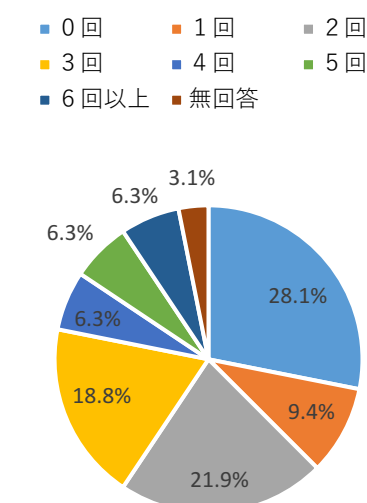
オンライングループワークの経験

|      | 回答数 |
|------|-----|
| 0回   | 20  |
| 1回   | 4   |
| 2回   | 5   |
| 3回   | 2   |
| 4回   | 0   |
| 5回   | 0   |
| 6回以上 | 0   |
| 無回答  | 1   |
| 合計   | 32  |



Zoom利用経験

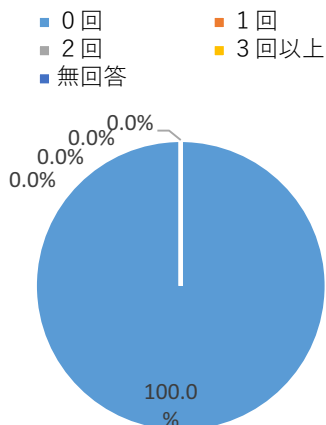
|      | 回答数 |
|------|-----|
| 0回   | 9   |
| 1回   | 3   |
| 2回   | 7   |
| 3回   | 6   |
| 4回   | 2   |
| 5回   | 2   |
| 6回以上 | 2   |
| 無回答  | 1   |
| 合計   | 32  |



※Zoom利用経験のある22名を対象としています。

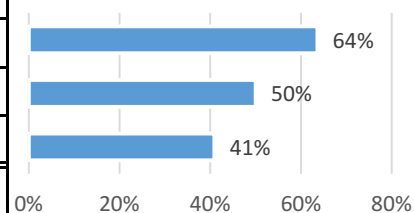
Zoomでのホストの経験

|      | 回答数 |
|------|-----|
| 0回   | 22  |
| 1回   | 0   |
| 2回   | 0   |
| 3回以上 | 0   |
| 無回答  | 0   |
| 合計   | 22  |



Zoom諸機能の利用（複数回答可）

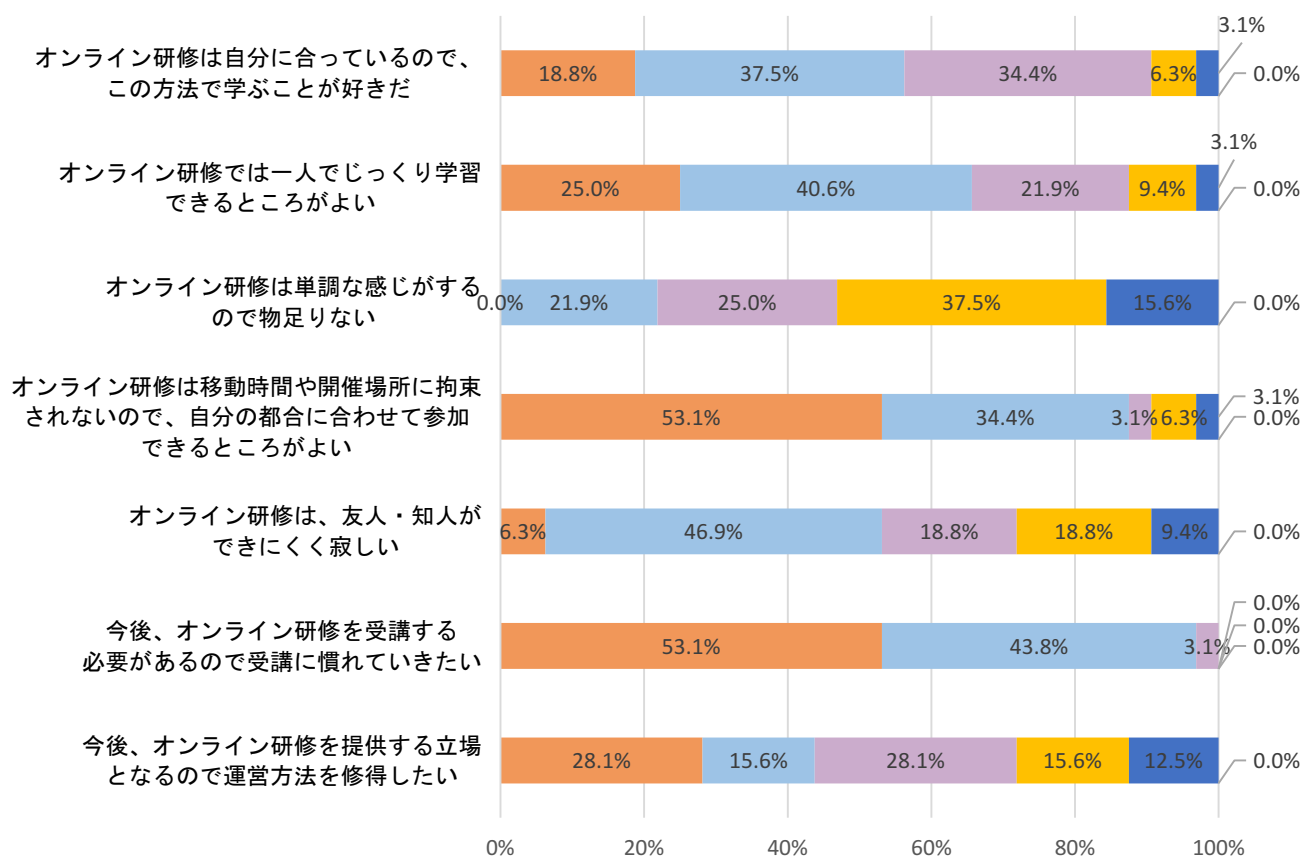
|        | 回答数 |
|--------|-----|
| チャット機能 | 14  |
| 挙手機能   | 11  |
| 画面共有機能 | 9   |
| 合計     | 34  |



Ⅲ. オンライン研修全般について

|   | とても<br>そう<br>思う | やや<br>そう<br>思う | どちら<br>ともい<br>えない | あまり<br>そう思<br>わない | 全く<br>そう思<br>わない | 無回答 | 合計 |
|---|-----------------|----------------|-------------------|-------------------|------------------|-----|----|
| 1) オンライン研修は自分に合っているので、この方法で学ぶことが好きだ                 | 6               | 12             | 11                | 2                 | 1                | 0   | 32 |
| 2) オンライン研修では一人でじっくり学習できるところがよい                      | 8               | 13             | 7                 | 3                 | 1                | 0   | 32 |
| 3) オンライン研修は単調な感じがするので物足りない                          | 0               | 7              | 8                 | 12                | 5                | 0   | 32 |
| 4) オンライン研修は移動時間や開催場所に拘束されないので、自分の都合に合わせて参加できるところがよい | 17              | 11             | 1                 | 2                 | 1                | 0   | 32 |
| 5) オンライン研修は、友人・知人ができにくく寂しい                          | 2               | 15             | 6                 | 6                 | 3                | 0   | 32 |
| 6) 今後、オンライン研修を受講する必要があるので受講に慣れていきたい                 | 17              | 14             | 1                 | 0                 | 0                | 0   | 32 |
| 7) 今後、オンライン研修を提供する立場となるので運営方法を修得したい                 | 9               | 5              | 9                 | 5                 | 4                | 0   | 32 |

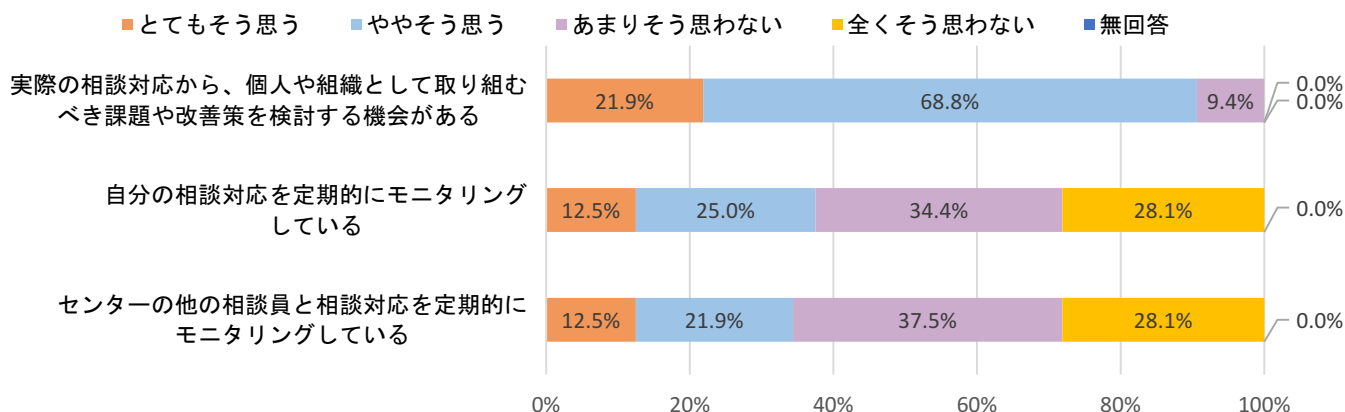
■ とてもそう思う
 ■ ややそう思う
 ■ どちらともいえない
 ■ あまりそう思わない
 ■ 全くそう思わない
 ■ 無回答





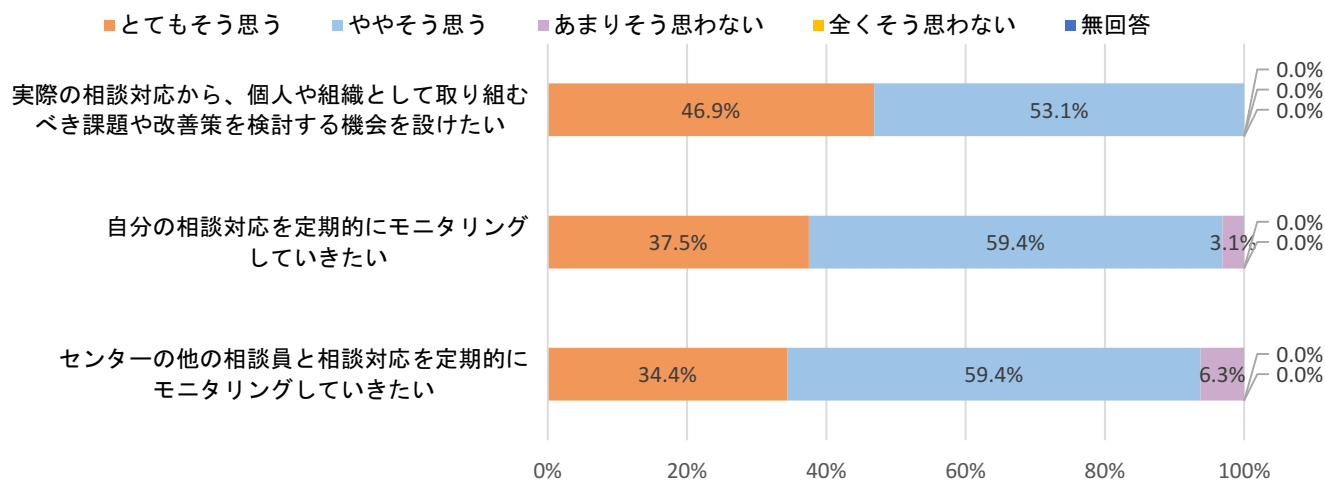
IV. 現在のご所属の相談支援センターにおける質保証の取り組みについて

|  | とても<br>そう思う | やや<br>そう思う | あまり<br>そう<br>思わない | 全く<br>そう<br>思わない | 無回答 | 合計 |
|--|-------------|------------|-------------------|------------------|-----|----|
| 実際の相談対応から、個人や組織として取り組むべき課題や改善策を検討する機会がある | 7           | 22         | 3                 | 0                | 0   | 32 |
| 自分の相談対応を定期的にモニタリングしている                   | 4           | 8          | 11                | 9                | 0   | 32 |
| センターの他の相談員と相談対応を定期的にモニタリングしている           | 4           | 7          | 12                | 9                | 0   | 32 |



V. 今後の相談支援センターでの質保証の取り組みについて

|  | とても<br>そう思う | やや<br>そう思う | あまり<br>そう<br>思わない | 全く<br>そう<br>思わない | 無回答 | 合計 |
|--|-------------|------------|-------------------|------------------|-----|----|
| 実際の相談対応から、個人や組織として取り組むべき課題や改善策を検討する機会を設けたい | 15          | 17         | 0                 | 0                | 0   | 32 |
| 自分の相談対応を定期的にモニタリングしていきたい                   | 12          | 19         | 1                 | 0                | 0   | 32 |
| センターの他の相談員と相談対応を定期的にモニタリングしていきたい           | 11          | 19         | 2                 | 0                | 0   | 32 |



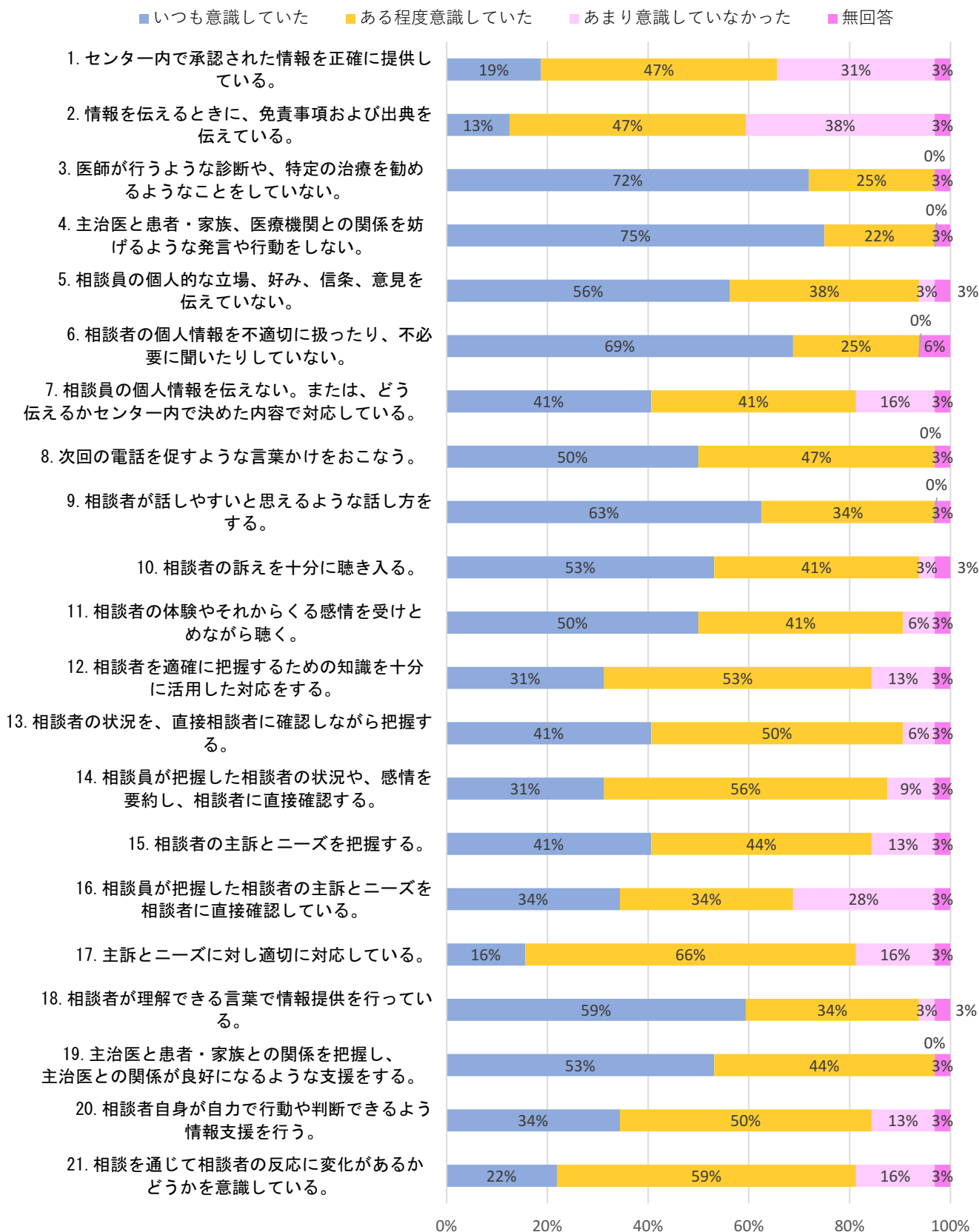
VI. 本日の研修の中で、「よく分かった」「印象に残った」と感じた点

- 1) ファシリテーターの進行がわかりやすくスムーズで、初めてのZOOM研修でしたが、とても有意義な時間となりました。
- 2) 内規が大切だということ
- 3) モニタリングによる得られる気づきが大きいこと。録音機能がなくても定期的なミーティングなどで事例検討によるモニタリングをしているところもあり参考になりました。
- 4) 模擬事例だけでたくさんの意見があった
- 5) オンラインでのグループワークは初めてでしたが、自宅にしながら全国の方とお話ができオンラインならではの研修のメリット、質の良さを実感できました。久しぶりにQA研修を受けたことで、相談員としての業務、有るべき姿を再確認できました。意識付けが大切なので、日々、今日の研修を思い出していきます。
- 6) WEBでもグループワークが実施できることに驚きを感じた。
- 7) 自分は相談者についてしかとらえられていなかったが、ほかの研修生は家族との存在や関係性にも注目されていて、視野が広がった
- 8) 評価表を作成したが、グループワークを通して自分とは違う視点で意見交換できた。支援の質においてもPDCAサイクルを回していくことの必要性を再認識した。
- 9) 相談対応の質評価や必要性
- 10) 相談対応評価表の項目の意味を理解できた。良かったことも含めた振り返りにも活用できる。
- 11) 吐き出したいことを余さず吐き出すことができるように、かかわることの重要性を実感しました。
- 12) zoomでのグループワークが初めてだったのでとても緊張していましたが、ファシリテーターの方が優しく一気に緊張がほぐれました。
- 13) 振り返りが大事、いろいろ視点があって勉強になりました。
- 14) 漠然とした不安をもつ患者の訴えや話したい気持ちに対してどこまで付き合えばいいのか、正解はないと先生がおっしゃられたことが印象に残りました。グループワークでニーズについての話し合いで、『一緒に不安を整理してほしい』という意見があり、漠然とした不安をアセスメントして戻していくことと、話したい気持ちを受け止めることの両方を相談員は認識して対応していくことも大事なことだと感じました。
- 15) 印象に残った事はやはり人が違えば感じ方、捉え方が違うということです。自分にはなかった捉え方や気づきを発見できるところが面白かったです。反面、相談対応の質の担保に関して考えると大きかったです。
- 16) 相談者の言葉を整理して、どう戻せるか感情や、現状の要約について、もっと意識的にできる様になりたいと感じました。
- 17) 日々の面談や電話面談など、自分が相談者にどのような声掛けをしているのか、振り返る必要があるため、日々の支援を振り返って積み重ねていくことが大切だと感じました。
- 18) 相談対応の質保証は、個人の問題ではなく、組織として取り組む必要性がある事についてよく理解できました
- 19) がん相談支援センターのめざすものが明確化され、相談対応の質保証のための取り組みについて知ることができました。
- 20) 評価表の書き方と評価表を用いて主訴からニーズの導き方

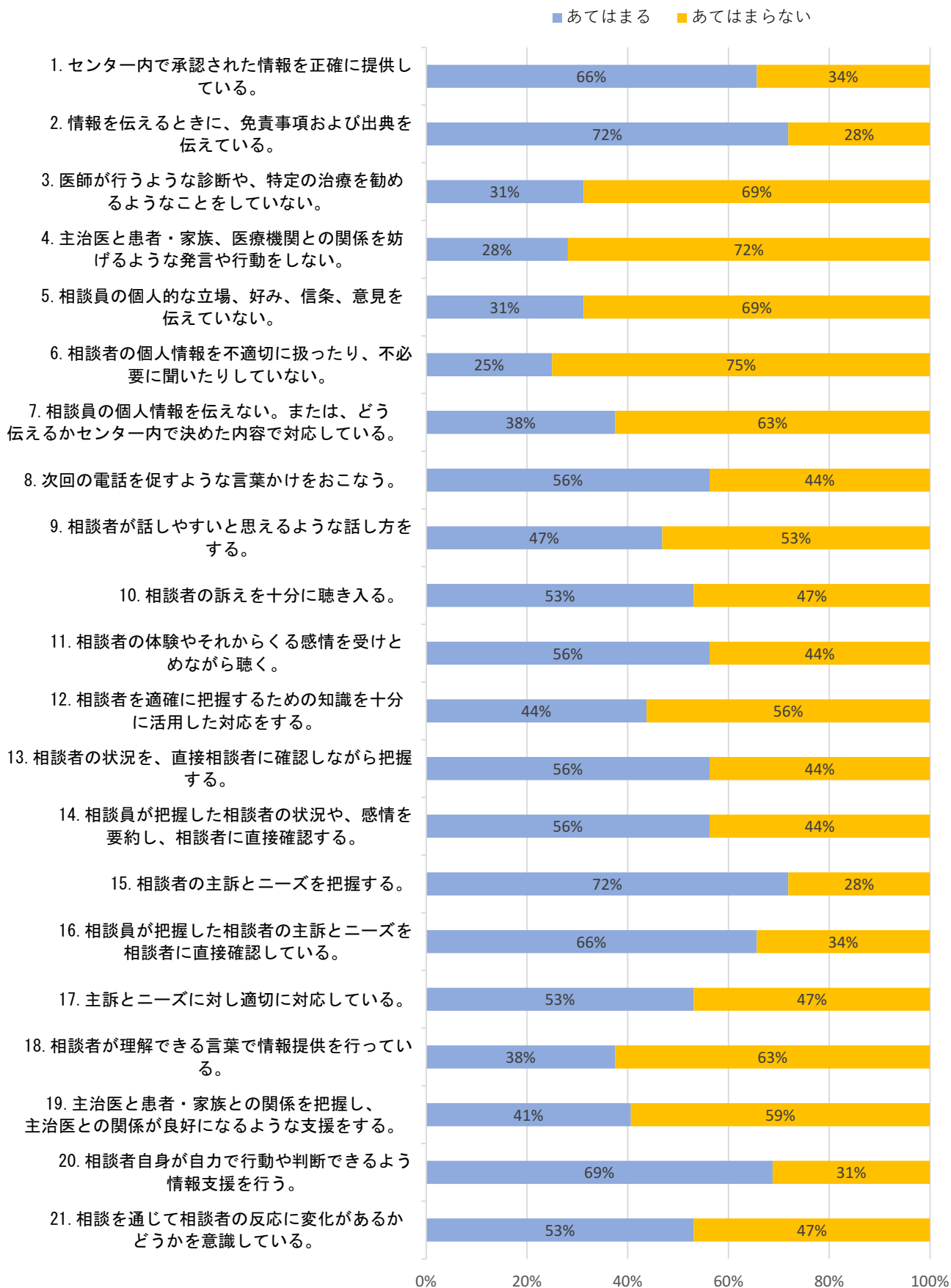
VII. 本日の研修の中で、「理解しにくかった」と感じた点

- 1) 質疑応答の時間がなかった
- 2) 事前課題の評価表をつけることが難しかった。
- 3) 1か0で評価するのが難しい
- 4) 特になかった。わかりやすかった。
- 5) 評価表のⅢ相談の総合評価の記入
- 6) 一般的な情報提供と、相談者個人に合わせた情報提供の考え方。
- 7) Core Valuesを初めて知ったので、振り返りが必要だと感じました。
- 8) 医療のことをどこまで話すのがいいのか難しさがあると感じた。
- 9) 免責に関して、相談者に、何をどれくらい伝えたらよいのか、今後も、施設規約を参考に、考えていきたい。
- 10) 特にありません。 2名

Ⅷ. これまで以下のことをどれくらい意識していたか



Ⅹ. 本日の研修を通じ、以下のことをどれくらい意識できるようになると思うか

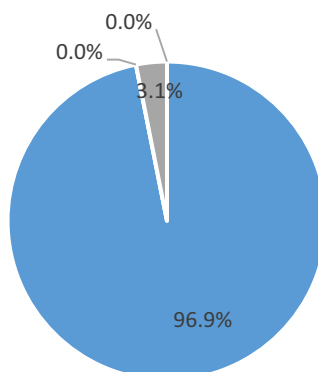


X. オンライン研修の満足度および今後同様のオンライン研修への参加希望などについて

今回のオンライン研修の満足度

|           | 回答数 |
|-----------|-----|
| 満足している    | 31  |
| 満足していない   | 0   |
| どちらともいえない | 1   |
| 無回答       | 0   |
| 合計        | 32  |

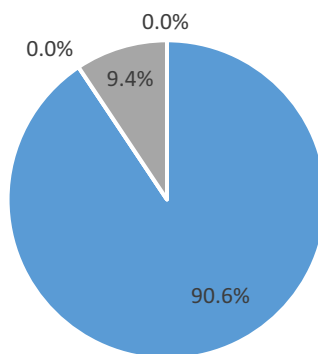
■ 満足している ■ 満足していない ■ どちらともいえない ■ 無回答



今後のオンライン研修への参加希望

|           | 回答数 |
|-----------|-----|
| 参加したい     | 29  |
| 参加したくない   | 0   |
| どちらともいえない | 3   |
| 無回答       | 0   |
| 合計        | 32  |

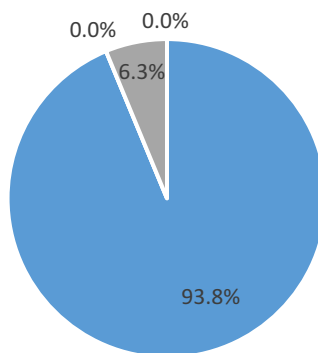
■ 参加したい ■ 参加したくない ■ どちらともいえない ■ 無回答



オンライン研修を人に勧めるか

|           | 回答数 |
|-----------|-----|
| 勧める       | 30  |
| 勧めない      | 0   |
| どちらともいえない | 2   |
| 無回答       | 0   |
| 合計        | 32  |

■ 勧める ■ 勧めない ■ どちらともいえない ■ 無回答



XI. その他、全体を通しての感想・ご意見

- 1) 準備から当日の運営までありがとうございました。初めてのZOOM研修でしたが、事前のメールや添付資料がわかりやすく、問題なく最後まで受講することができました。
- 2) 毎回相談記入シートの評価表の付け方がよくわからなかったのが今回大変勉強になりました。他の相談員とも共有して活用していきたいです。ありがとうございました。
- 3) すごく個人的な意見ですが、ずっと画面を見ているのですごく目が疲れて最後の方は画面を見るのが辛かったです。
- 4) 非常に参考になりました。ありがとうございました。
- 5) QA研修には今までに数回参加させていただいたことがありますが、そのたびに自身の対応の振り返りをしたいなと思いつつも、日々の業務でいっぱいになっています。グループワークのなかで、すでに取り組まれている病院の方はやはり第一歩は大変だったけど、始めてみてよかったとの感想を聞いたので、自分たちの病院でもできることから始めてみたいと思います。
- 6) 他県から参加させていただきありがとうございました。定期的なQA研修の参加が大切だと思いました。おつかれさまでした。
- 7) オンライン研修は、今までの研修と企画構成から変える必要があり大変だったと思います企画・運営して頂き、ありがとうございました参加してよかった、と思える研修内容でした
- 8) グループワークで全員の意見が聞けるように、また、話しやすい雰囲気を作ってください大変よかったです。（ありがとうございました）
- 9) オンラインでのグループワークを用いた研修への参加が初めてでしたので、不安な面もありましたが、事前に丁寧な操作ガイドやテストの案内、資料の添付をいただき、とても有意義な時間となりました。今回の研修を企画運営いただいた関係者の方々に感謝申し上げます。ありがとうございました。
- 10) お疲れさまでした。今回の気づきを大事にしたいと思いました。施設内の振り返りも大事にしたいと思います。
- 11) お忙しい中ありがとうございました。普段なかなかゆっくりと振り返りや意見交換の機会がないところもあり、自施設以外の他職種の方の話を聞いたり意見交換が出来て面白かったです。お疲れ様でした。
- 12) とても、楽しく研修受講できました。事務局の方、当日のファシリテーターさんのおかげです。ありがとうございました。
- 13) 数回受講する事で必要性や内容理解につながっている事を実感できます。継続できると助かります。
- 14) ありがとうございました 2名



# 第3回 AYA世代対応ネットワーク・ 妊孕性ネットワークセミナー

本セミナーは会場参加およびZoomを活用した個人視聴にて  
ご参加いただけるセミナーとなります

日時：2021年2月5日(金) 19:00～20:30

会場：ホテルマイステイズ松山 3F 「ドゥエミーラ」

愛媛県松山市大手町1-10-10 TEL：089-913-2580

## 【Opening Lecture】

国立病院機構 四国がんセンター 院長

谷水 正人 先生

## 【一般講演】

座長：愛媛県立中央病院 小児医療センター長

石田 也寸志 先生

## 「がんサバイバーの妊娠出産の実態と周産期リスク」

演者：愛媛大学大学院医学系研究科 産科婦人科学講座 助教 安岡 稔晃 先生

## 【特別講演】

座長：愛媛大学大学院医学系研究科 産科婦人科学講座 教授

杉山 隆 先生

## 「沖縄県の社会全体で熱い気持ちで取り組む AYA世代がん診療のお話と テセントリクに期待をすること」

演者：那覇西クリニック 乳腺外科 診療部長

玉城 研太郎 先生

## 【Closing Lecture】

国立病院機構 四国がんセンター 臨床研究推進部長 青儀 健二郎 先生

※ 個人視聴を希望の先生におかれましては、担当者よりZoomシステムの視聴入口を 送付させていただきます。  
(送付予定：2月3日)

※ 視聴入口送付にあたり、お手数をおかけいたしますが、下記、二次元コードまたはFAXより

①お名前 ②ご施設名 ③E-mailアドレスの登録をお願いいたします。

申込締切日：2021年2月1日(月)

ご登録頂いたE-mailアドレスは  
Zoom視聴用アドレス送付にのみ使用致します。

共催：愛媛県がん診療連携協議会/中外製薬株式会社

